明治四十二年八月九日第三種郵便物認可

京城日報

本紙定價　一部金五錢　[illegible]
廣告料金　[illegible]
發行兼編輯人　大原利武
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話長六千九番　振替京城三〇〇番

京城日報　產業鐵道の存續

朝鮮產業鐵道株式會社が、去る大正九年十一月三十日の臨時株主總會に於て、同社解散の件を決議するや、端なくも當時朝鮮に於ける一般の輿論を喚起し、反對の氣勢を昂むるに至り、殊に各地商業會議所の如きは、京城に臨時大會を開きて、同社の解散決議は各會社の事業に影響を及ぼし、一般經濟界を脅威し、朝鮮事業界經濟界に累を及ぼすものなりとて、反對の聲明をした。吾人も產鐵の解散は、叙上商業會議所の反對理由の外に、交通機關の完備を促進せんとする朝鮮統治の大方針より見て、解散に反對すべき理由を認め、總督府が其の統治上の責任と、初之を許可したる立場を考慮し、また一般の輿論を尊重し、冷靜にして嚴正愼重の態度を以て之に處せんことを希望して置いたのである。

當時產鐵解散の理由として、表面に現れた處を見るに、單に營利を眼目とせる起業家として、は、財界不振の折柄、強ち無理からぬこと、思はる、點も無いではなかつたが、翻つて會社設立の精神を見れば、只單なる營利會社として計畫されたものではなく、朝鮮の交通機關を完備し、產業の開發を圖る爲め、鐵道を普及せんとする朝鮮統治の大方針に順應したものである。隨つて總督府は之れに對して、八朱の利子補給をすることに略內定して居つたのである。加之、若し產鐵の解散が、決議通りに實行さるゝに至らば、假りに之が朝鮮統治の大本に關する問題でないにしても、各地商業會議所が、反對を聲明した如く他會社の事業に影響を及ぼし、一般經濟界を脅威し、朝鮮の事業界經濟界に大影響を及ぼすことは、多言を要しない所である。故に吾人は、藤山社長を初め會社の重役諸氏が、國家的觀念を以て、解散防止に盡さんことを慫慂した。然も當時非解散派も決して少からざりしを以て、解散決議の効力の生ぜざるに當つて、決議を翻すに足る浮動株を非解散派に於て、買收するも解散防止の一方法であらうと云ふことを述べて置いた次第である。爾來吾人は、產鐵の解散問題の成行に就き、當局の處置並に同社重役の態度に、多大の注意を怠らなかつたが、東京電報の報ずる所に依れば總督府の意向が、吾人の希望した通り、第一解散に關しては、容易に之を容れざるのみならず、寧ろ熱心に株主總會の組織を勸告するの態度に出てたる者、如く、會社の重役に於ても、再三當局と交涉の結果當局の意向の所在も明かとなり、殊に解散理由の一であつた政府の補助も、本年の帝國議會を通過し、豫期の如く決定して其の點に對する不安は除去されたるを以て、何日までも會社を此儘に置くは、株主の不利益なるのみならず、國家の損失なりとなし、事業資金に對しても、其間鮮銀との諒解を得、又會社の存續に不同意の株主に對して、は、解散上清算配當をなすに稍同等の價格を以て引き受くる等解散防止に努めたる結果、社は存續に決定し藤山同社長は此旨株主に通知したと傳へらる吾人は產鐵存續の決定に對して、多大の賀意を表すると共に、一日も早く工事の完成を期せんことを慫慂して已まぬ。

燃料問題

卅年後の日本及朝鮮

帝大教授工學博士　加茂正雄

（七）

若し日本に於て平時の需要を充たし得る時代が到著したとして、イザとなつた場合其四十五倍と云ふものが陸軍だけですら必要なるのであるから並大抵の發達で滿足することは到底出來ない。偖新聞にも書いてあつたと思ふが矢張り同じ發表に據ると戰場兵員一人に就て一箇年に獨逸並に佛蘭西は鋼鐵三噸英吉利は三噸八分と云ふことになつて居る。

現在日本の

常備軍二十一個師團の戰時兵員を假りに一個師團二萬とすると全體で四十二萬である是だけのものが全部出ることは私はないと思ふが夫が戰場に出て佛蘭西若しくは英吉利の如き活動をしたとなつたら其鋼鐵は少くとも一箇年三千萬噸出來なければならぬ然るに日本で出來た鋼鐵の額は六十萬噸を超したことはあるまい。さうすれば朝鮮に增設した二個師團が縱し完成した處で之に必要なる鐵が無いとすれば其師團の勢ひは著しく減殺される。怎うしても鐵を拵へる鐵業といふものが斷乎の增設に伴うて行かなければ殆ど其の增設の効果と云ふものは無いと云へると思ふ。夫のみならず此の增設と云ふ仕事は仲々一年や二年で成就し得るものでは無い、其の事實は日本の

八幡製鐵所

が創立以來既に三十年近くになつて居るが未だ今日の如き狀態で居ると云ふことを是を考へても分ると思ふ。例令其處に設備が出來たからと云つて決して直出來る品物では無い。其の上に日本は鐵並に燃料の非常に乏しい國であるから、夫れで以て日本で戰時に於て必要なだけの鐵を拵へると云ふ事は大抵な事では無い是は四十四議會に於て鐵の關稅を上げる所謂

關稅の牆壁

を築いて國內に於ける鐵工業を發達させやうと云ふ政策の執られた處の主なる原因であると私は考へる。若し日本が產業本位から行けば關稅などを高くなる必要は毫もない。關稅が高くすれば日本で出來る鐵の値段でも或は外國から入る鐵の値段は固より今日より高くならうと安くはならない然るに戰時中日本の工業は大に働いて日本で出來た機械類迄今迄出なかつた方面にも輸出した例もあつて必ず惡いものばかりではない。是から更に我々の

努力如何に

依つては是を出し得る處もある併し夫は日本だけの勢力範圍でなく萬國の勢力範圍であるから怎うしても其處に於て他の國で生產した品物と爭はなければならぬ其際日本が高い材料を使つて居れば必ずしも勝を得ると云ふことは豫想し得ない怎うしても出來るだけ安い材料を使はなければならぬ。さうすれば日本の品物が澤山出るから日本の工業も發達して來ると云ふ譯であるから大に產業を發達せしめる上には鐵の安い方が好ましい。隨つて關稅障壁は邪魔になる之は機械工業に至大な關係のあるものであるから關稅を上げることに付いては此方面から云ふて大反對である。

音樂教育（上）

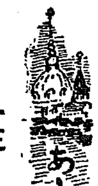
京城女子高等普通學校教諭　石川義一

音樂と時代思想との關係及び音樂上での內鮮人融和に就て拙論を述べて見たが[illegible]今度は音樂教育は如何にせば最も良いか、此の二點又は如何になすべきかに就て愚論を序べて見たい。

一、隨今迄の音樂教授法なるものは生徒に歌詞を唱ふ方法を教へたのです。歌曲があれば必ず其處に歌詞があるべきである樣に教へたのです。歌曲と歌詞とは陰の形に於るが如き關係のものにして仕舞つたのです。故に歌曲を御話すれば必ず歌詞をも同時に說明せねばならぬ樣になつて居るが實は歌曲と歌詞とは無關係なのです假へば『螢の光』の曲にドンナ歌詞を附け樣と全く其人の自由なのである螢の光の曲に在節一聲の歌詞を附けて唱へても一向差支はありませんけれども『螢の光』の曲其物には在節一聲の歌詞の意味和しないと云ふに過ぎません。故に螢の光に此の曲の意味に相應する歌詞を附けさへすれば夫れで立派な唱歌になつて終ふ。故に歌曲は一つでも其れに適應する歌詞は澤山ある理であります。故に音樂を理解さへすれば歌詞などはドウでも宜い理窟になる即ち日本語でも好し朝鮮語でも支那語でも何んでも宜いことになります。

然るに普通一般に好樂家と云はれる人でさへも外國の歌を聞いて『ドウモ歌詞が理解らないから聞いても駄目だ』と嘆じます云はば音樂を理解する順序を轉倒して居るのです夫れと云ふのは音樂教育に缺點があつたからだと思ひます。卽ち歌詞と歌曲との關係を能く理解させなかつた爲めだと思ふ。

昔の鎖國時代ならイザ知らず今日の此交通の頻繁なる時に於て歌詞が分らないからドンな名曲を聽いても分らないとは情ないではないか。世界各國の歌詞を一々理解するとは到底不可能事である。然れども歌曲を味ふと云ふ方面から見れば各國の名曲を理解することは決して不可能事ではありません。名曲は歌詞に全然無關係で曲其物は有名であるのです。



十三

奥野他見男

イヤに感歎詞をあげながら、『お言葉に從つて今と云ふ今から標を改めませう、それで參考の爲めにお聞きしますが、他見男さんはお宅で奥樣のことを何とお呼びしてゐらつしやいますか』

『私ですか、私は妻と呼んでゐます、これが馬鹿に妻君に當りのいい言葉と見まして斯う呼ぶと乾燥朗かな返事で應じますよ。私の妹の良人も此の流儀を見て、こりやいい代名詞だと思つたのか矢つ張り結婚するや早々オイッ妻ッと呼んだ相です。だから妹は暫くの間は何だか私の嫁にでもなつた樣な變な氣になつた相です。先日も妹夫婦で私の家へ泊りに來てゐた時、孰方も盛んにオー妻ッと呼ぶものだから、女の二人は今のは貴女よ、いゝわ貴女よと孰方の良人の聲だか判斷がはつきり附かない爲め双方立ち上がつてオロ〱になつてましたよ。要するに私の一門は妻と云ふ敬稱とも卑下とも附かぬ言葉を以て呼んでゐます、何と御參考になりましたか』

『いや之は好いことを承はりました。それでは早速今夜家へ歸つたらオイッ妻ッと呼んで遣りませう、乾度良人は何うして斯う人間が上手になつたのかと感心して呉れるでせう、他見男さんと遊んでゐると好いことを知ら、變れば變る世の中だわね』

『[illegible]饒ねますナ、ハツハツ……』

『車が來ました乘りませう』

『滿員だなアー押したら無理に入れぬこともあるまい』

『左樣ですとも押して遣れ』

斯う云ふ連中が而も立派な八字髭を生やしてゐながらも此ん樣頓次的行動を喜ぶんだから堪つたものぢやない。これぢや婦ァ呼ばゝり廢止論も有難味がサッパリありやしない。

漸つと二人は無理遣りに押し入つた。

『今日の私は昨日の私より確かに秀逸でせう?』

と、感激性君はスルリッと顎を撫でて云ふ。

『成程』

と、見詰めながら答へると、

『婦アがオッさとつこい妻が云ひました。今朝己れと他見雄さんと孰方が男振りがいいだらうと云つたら、貴方なんか他見雄さんの足元へも寄られませんわと味噌糞にコキ下したので[illegible]に快々として樂まなかつたが、漸くにして勇氣を出して、せめては其れぢや足元へ寄れるだけ研磨を加へたらと、早速顏を剃りに行くやらお風呂へ行くやらこの通りカラーまで變へました之れが我が最上の男振りです、之れ丈けにしても矢つ張り足元へ寄付かないでせうか』

『大丈夫！御心配なく。寄付きますよ』

『イヤどうも恐れ入りました、貴方の方に御自分の纏綣に其れ程確信があるんだから、追ひ切れませんね』

と、此方の自惚心の隱しいので相手も到頭兜を脫いで了つた。

時間表
[illegible]

內外評論　六月號出來

變態的二重外交の錯誤　社說
永久の平和は未だし　侯爵 大隈重信
金建問題の局外批判　社長 景山義郎
商業經濟　收普と消費組合　法學博士 河津暹
獨逸賠償決定に就て　大阪商業會議所會頭 今西林三郎
代用品研究時代の來る　工學博士 今泉嘉一郎
◎勞働爭議の剎那感（卷頭言）◎替判運動の不徹底 ◎堅實なる商業の大發展 ◎石炭と骸炭の利用新論 ◎政界總斷の野黨合同 ◎缺損だらけの鮮銀 ◎朝鮮產業調査會に望む
◎政界與太話 ◎鮮山嵐野語 ◎綠陰揚語 ◎大同銀行會社 ◎力論 ◎好惡匯換問に在 ◎三市場 ◎株式絹糸期米 ◎重要株式利廻表
朝鮮文化宣傳特大號發刊　壹萬部增刷（七月號）
◎日米利下カ合理的考察 ◎誤れる滿蒙植民政策 ◎英の三角同盟問題 ◎國防と教育問題 ◎山縣長官と語る ◎當面の人物 ◎中央倶樂部の使命
◎野依秀一論 ◎政界與太話 ◎府廳か ◎女の語ら ◎戲曲 羽衣 ◎緊急社告二件 ◎御見落なきよう
大電勞働爭議批判　主幹 木村三郎
吾人は政界革新を高唱す　衆議院議員 島田三郎
日本人の海外發展能か　農學博士 恒藤規隆
朝鮮大學の急施を論す　朝鮮支社 硯堂生
一處に與ふる滿鐵國有論　大連支社 圖南生
農村經濟と市場論（下）　法學博士 矢作榮藏
我邦產業の刷新と改善　貴族院議員 山脇玄
定價五拾錢郵稅貳錢・一ケ年六圓・大阪上福島北一丁目・內外評論社

巖谷小波氏　お伽卅年記念增刊　少年世界　お伽祭

◎時計のない家　上司小劍
◎象と鯨の綱引　森上雨村
◎噓嫌ひの王樣　小杉原健
◎鸚哥と木兎　石黑露雄
◎寫眞機　白石實三
◎母の面影　須藤鐘一
※お伽新劇　日の出神樂　巖谷小波作
◎赤い魔　竹貫佳水
◎生捕つた狐　青山眉水
◎ポチの弱蟲　沼田笠峰
◎銀の星綠の星　相馬泰二　岡田三郎
◎忘られてゐた子供　楠山正雄
◎これは驚いた　奥村秀策
◎鯛と鰡　加能作次郎
▥童謠と漫畫（六題）
木馬遊び（表紙）　寶の國（油繪）　お祭の日（石版）
お伽三十年紀念祝賀記事
私のお伽噺…小波　無形の賜物…小舟　お噺の奥に輝く光…湖山　小波先生と私…鷲塘
定價五拾錢 送料二錢　東京 博文館

露西亞馬競賣

六月二日午後一時
競賣場所　京城黃金町四丁目　京城乘馬倶樂部
橫田茂

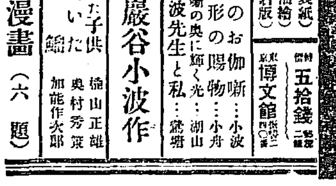
出版案內

大正十年　朝鮮事情要覽　一圓二十八錢 送料共
大正十年　朝鮮職員錄　二圓 送料共
朝鮮司法警察法令集　各冊送共 一冊六錢
警察官必携　警察用語　一圓六錢 送料共
日本六法全書　逸製皮一圓八十一錢 共クロス一圓廿一錢
新羅史　送料共 三圓六十八錢
京城本町　振替京城二二二三　ウツボヤ書店

進呈

特許商標の理論及び出願要項を說明せる特許の栞と題する美本を希望者に郵券貳錢送
大阪道修町　石特許事務所

時計貴金屬指輪眼鏡商



地方の御注文は代金引換にて發送る
京城本町二丁目 藥舗行前
三浦天龍堂
電話一〇〇二番 振替京城三〇四番

人參　梅花香

つけて痕にならぬ
ひふ病　切きづ　やけど　等
定價　貝入二十錢　鑵入五十錢　一圓
東京京橋南槇町　瓢箪屋　白井製
（全國藥店に有）振替東京一八三八四

最新刊

哭文病著　米國に於ける信託會社に關する研究　二、七五〇
大阪每日新聞　平和會議秘錄　一、六五〇
遠藤隆吉著　孔子傳　三、三〇〇
及川久太郎著　物理實驗室　三、三〇〇
杉江萬一郎著　古佛像の蒐集と鑑定　五、五〇〇
中島信譯　哲學改造　一、九八〇
京城本町一丁目　大阪屋號

競爭入札 購買　朝鮮總督府遞信局
一 白號館外拾四點
詳細六月二日ノ本府官報ニ在

電氣講義錄

明治四十三年以來十二年間に三回改版せる此講義錄を單行本とした物は仙臺高工、女子高師、廣島縣立工業等十三校に採用の榮を得
規則書郵券四錢送附す
東京神田錦町三丁目　電氣學校
振替口座一三一八四　電話神田三〇〇三四

大鵬　六月號

意義ある分配者たれ　吉武源五郎
移りゆく人心　鶴見祐輔
獨逸より日本へ　田原天南
大谷光瑞論　湘南孤客
米國新內閣の人々　砥上常雄
移民政策を樹立せよ　紫淵學人
　木下乙市
病友と私　須藤鐘一
サフオ　加納幽閑子
朝日奈切通し　森曉江
殖民地の新聞評　兎耳面坊
心核なき滿洲　茶塘山房
無人島漂流奇譚　大窪釋二
石狩河畔の戀　原田嶺雲
晚春の心象　佃越夏村
ブラジルの話　楊進雄
殖民地文藝懸賞募集
東京芝區南佐久間町一丁目三番地　拓殖新報社發行
振替口座東京七三二二
定價五十錢郵稅一錢五厘

香水各種

薫リノ好イ　香水各種
衣裳用　手巾用　床マキ用　洗面器用　フケトリ用　蚊ヨケ用
京城本町　塚谷出張店

B.IS

サンエス萬年筆

第一位　◆販路の廣い事　◆名聲の高い事　◆生產の多い事
第一位　◆價格の安い事　◆耐久力長い事　◆品質卓越の事

東京市馬喰町
細沼株式會社
支店出張所◆大阪◆福岡◆名古屋◆金澤◆札幌

政府案を拒絶す
英國炭坑夫側態度強硬

【倫敦三十日發電】蘇格蘭及南ウエールス炭坑夫實行委員會は政府の炭坑問題解決案を拒絶する事を勧告せりランカシャーク炭坑夫第一回會議も亦政府の解決案を拒絶し調停贊成の投票は一票もなし

自身の義務を果せ
米大統領の演說

【華盛頓三十日發電】大統領ハーヂング氏は南北戰爭戰死者記念祭典にて演說して曰く吾人の第一の義務は我等自身に對する義務にして此第一義務を果す事に依りて始めて我等の能力を發揮し得べきなりと

シレシア分割問題

【巴里三十日發電】英國政府は上部シレシア分割問題の準備行動として專門家より成る一委員會を設置する事に同意せるが同委員は最高會議に於て之が任命をなし上部シレシアに於て行動をなさしむべからずと主張せられつゝあり

支那教員盟休
北京から武昌に飛火

【武昌電報】北京大學其他北京の官立諸學校教師は給料不拂の故を以て同盟休業したるが、武昌高等師範學校の教師も亦同樣の理由により今回無期缺勤したり

新任佛國公使

【北京電報】既に逝去したる佛國公使ボッペ氏の後任としてフローリアン氏新に北京に駐在を命ぜられたることは既報の如くなるが、同新公使は久しく倫敦の佛國大使館に勤務し、有名なる駐英佛國大使カムボン氏の股肱として名聲高き外交家なり、氏は今夏北京に來任すべし

廣東に大學

(廣東電報)廣東市民の主要なる者の發起により今回同地に大學を新設するに決し、既に其敷地を選定したり

ゴンパース氏來日
友愛會大會列席の爲

米國勞働聯合會長ゴンパース氏は來る八月東京に於いて開かるる友愛會大會に出席する事に決定し其の旨三十日夜鈴木文治氏宛入電ありたり(東京特電)

陸相辭任決定
山梨次官の陞任
近日中に發表

田中陸相は最近正式に辭表を提出し其の後任として現陸軍次官山梨半造中將を推薦せり原首相も田中陸相の辭任は事情止むべからざるものとして之に贊成し山梨次官は三十日上京中の山縣公を五番町の邸に訪問して愈陸相後任たる事に決定せり近く發表あるべし(東京電報)

阿片事件擴大
殖民地關係の代議士數名の身邊頗る危し

阿片事件の進展は遂に古賀拓殖局長官杉山關東廳事務總長等の辭職となれるが政友會代議士遠藤良吉氏收監取調の結果事件は更に發展し事態愈複雜重大となる形勢にて遠藤氏以外殖民地に關係ある東北出身某派代議士數氏の身邊頗る危しと傳へらる

滿鐵總會

南滿洲鐵道株式會社は來る六月十八日丸の內鐵道協會に於て定時總會を開催し大正九年度事業成績及利益金處分案(年一割)を附議する由なり(東京特電)

道路局長任命
丹羽博士就任

東京市道路局長は平岡貞太郎氏辭職後永く缺員の儘なりしが三十一日を以て工學博士丹羽鋤彦氏を同局長に任命されたるが年俸一萬圓なりと(東京電報)

總督參內

齋藤總督は二日愈歸任に付き一日午前十一時五分參內皇后陛下に拜謁を賜はり御暇乞ひの辭を言上して退出せり(東京特電)

竹內博士逝く

鹿兒島高等農林學校教諭農學博士竹內德三郎氏は二十九日死去せり(鹿兒島特電)

專賣局屬任用

關東廳官制決定

[illegible]

移住民統計

[illegible]地面積の欠額は左の如くである▲第一回[illegible]▲第二回[illegible]▲第三回畓一、〇五五町九反、田一四三町四反▲第四回畓[illegible]九七[illegible]八反、田一〇五町一六反[illegible]七二五町八六反、田[illegible]町二〇反▲第十一回畓七五三町六九反、田六一町四五反▲計[illegible]▲合計[illegible]

[illegible]三日を以て南大門署[illegible]一紙救世新報は卅一日治安妨害の[illegible]四日は仁川に往復し同夜南大門[illegible]差押へ處分に附せられ[illegible]

[illegible]め夫れより京城は次第に南西方面に向つて遞減しつゝあるも其[illegible]

日出 五時七分
日入 七時四十八分

セ將軍の北向未し
夢魂は夙くも沿海洲の空に

【奉天特電】浦鹽からニコリスク方面の風雲動きセ將軍は旅順の寓居を閉ぢ二十九日朝北行したと傳へられて居るが只今(三十日午後五時)迄にはまだ奉天を通過した模樣はない殊に同將軍の北行は時節柄懸念に禁へぬものがある、萬一北行するとしても多分陸路を取らず海路からか若しくは元山方面からではあるまいかと思はれる而し將軍の夢魂は既に沿海州に飛んで居る事と察せらる

セ將軍仁川通過
三日浦鹽に上陸の豫定

二十九日深夜既報の如くセ將軍は阿波共同組合社所有の第二十六共同丸に乘込み浦鹽に向つて第二次の征途に上れるが三十一日午後三時三十五分仁川港沖を通過したり將軍は幕僚二十三名を隨へ尙ほ船內には自動車二臺其他軍需品多數を積載しつゝあり將軍は三日中に浦鹽上陸の豫定なりと

東支管理權
我手に欲しき
露人は金槌の川流れ 日本人は日向ボッコ
竹內遞信局長

三週日の旅程を以て支那滿洲方面の視察を遂げ一日朝歸來せる竹內遞信局長は語る

先づ哈爾賓の初夏を訪ねて劈頭驚異の眼を睜つたのは誇大な支那人の權勢であつた大道狹しと闊歩するてふ言葉……それが彼等の誇張的生活を直に寫出した言葉であると云ふ事を今更の如く感受せしめられた、蓋し好況の時代に於て威張る民は嬾て一度悲境に沈淪した時人一倍悲痛を味はねばならぬ事は略想像のつく所だが何ぜよ彼等の異常なる權勢に反し悄然と徒らに睚を抱いて昨是今非の現狀を歎いてる者は同市に於ける露人の群であつた、利を見る敏にして強慾比類なき支那人の前にあつては由來淡泊性に富む而も恒心なき露人は遂に頭の擡けやうがないと見て取られるものでもない然るに此の強弱兩極端の中ばに介在して好くも惡くもない所謂微温的生活を營んでゐるものは相も變らず日本人であつた、氣候と云ひ風土と云ひ寒暖宜しきを得た孤島の天地に惠まれた日本人の群が猶海外にありても微温生活を營むと云ふ事は國狀の然らしむ所かも知れないが今少し積極的に而して自主的に彼我の經濟的城壁を覆へして行くだけの勝利を得たいとは云へ一面平地の戰ひに於て遂に優勝者たらざるを物語る好適例ではないか、目下在哈日本人は約四千を算してゐるが之を昨年の此頃に比すると約二割の減少だと云はれてゐる

次に殘念に堪へなかつたのは長春哈爾賓間及長春浦鹽間の鐵道が支那の手中に營まれてゐる事であつた、長哈附近の地と云へば北滿に於る資庫として幾多の物資を吸收し得べき土地であるが其物資を運搬すべき鐵道が事實彼の手中にあるのであるから折角長春迄延びた滿鐵も唯指を啣へて彼の物資が支那人自身の鐵路によつて浦鹽に送らるゝのを見て居らねばならぬせめて長哈間の中央驛たる陶賴松花迄我が鐵道管理權が伸びてゐるとしたら同地は松花江に沿うてゐるのだから此所の埠頭から北滿の物資を運ぶ事も出來るが……サリトは辛いね、の洒落ではすまない、北滿の物資が支那の鐵路によつて滿鐵に喰へこやられてゐる所は何うしても皮肉の設備材料だが、さて其の鐵道經營に要する材料は却つて滿鐵から仰いでゐるのだから茲に大なる矛盾の悲哀がある、所が彼等の國家的事業たるや、所謂支那流の用意周到なる小店舗式經營法でなく其監督の不行屆にして且締くゝりのなき加減と來ては是亦天下一品である、現に叙上の如き資庫を有しながら常に收支償はずと云ふ狀態で鐵路其他の不完全なる修理の率も行き屆かざる實に徹底したものである、從つて滿鐵より材料を送つても金が取れない所から結局此れが債權となる、滿鐵では之を手形として一般の商人に渡される商人は此れをカタにして品物を東滿鐵道で送るそして運賃と差引くのだから云はば鐵道は無錢で動かねばならぬだから何年經過しても全く一厘の利益にもならない此なけかはしい現狀を如何にして挽回せしめるか此が東支鐵道に於ける吾人の注目すべき急務である云々

府と住宅
愈府債で建築

住宅拂底の爲府廳で舊練兵場に普通住宅四十戶長屋百戶を建築する事は屢報の如くであるが該住宅建築費を府費から支出すれば本年度さへ卅一萬三千圓の膨脹を來したる今日更に市民の負擔を重からしむるに忍びず遂に府債を起す事となつた、普通住宅四十戶六萬五千圓長屋百戶二萬圓の豫定であるが長屋の方は寄附金一萬五千圓殘五千圓は府の歲入から支出する事とし普通住宅四十戶六萬五千圓のみを府債と成すべく申請中であつたが此程認可された、償還方法は十五年間とし普通住宅及び長屋の家賃を以て償還する由である。因に長屋建築敷地は蓮藥町井戶及び訓練院附近に敷地決定同地に七十戶建設される筈と

總監動靜
十三日夜京城着

水野政務總監は既報の如く五日東京出發の豫定なるが途中大阪佛國寺慶州方面視察十三日夜京城歸著の豫定なり

大庭將軍
卅一日夜歸任

大庭軍司令官は東京に於ける滿鮮會議を終了して三十一日午後七時四十分龍山驛著歸任した、車中出迎への記者を特別列車內に引見して曰く

東上した用向きは陸軍大臣から來いと云ふ命令に依つて往來した丈けのことで滯京中のことは高橋內閣書記官長が東京の新聞記者諸氏に說明した範圍の事柄に過ぎない併し東京の記者諸君が十人十色とは謂へ其記事の內容が揣摩臆測百出の狀態で甚だしきは相反して居た、歸任の日程が奈う云ふの斯うのと流言をした向きもあるようだが實は東京で御馳走詰めで健康を害した譯さ、背後に腫物が吹き出して大分惱まされたと對滿鮮會議の結果に對しては絕對に話を避けて何事も多くを語らない。

京城電話增設

京城郵便局に於ける本年度電話增設數は約三百の豫定にして目下之が準備中なるが至急開設を要する者は不日抽籤の上決定する由なり

產鐵總會決了

朝鮮產業鐵道會社は既報の如く三十一日午後一時より東京兜町帝國商業銀行樓上に於て定時株主總會を開催せしが同社は前回の總會に於て解散を決議し總督府に對して解散認可申請をなし居りしが總督府の肝煎りにて朝鮮銀行より資金融通の諒解を得て解散主唱株主の持株を四圓二十五錢にて重役に於て引受ける事に決し最近各株主に對し通牒を發したる爲株主中にも非常に贊成するもの多く現れ存續に決せし爲今回の總會も案外圓滿に終了せし旨同社京城事務所に向つて入電ありたり

鮮人の能力と法規 (三)
橫田法務局長談

次に無能力者に對し設くべき保護機關は如何なるものたるべきか此點に就ては大體慣習の存する所なりと雖も內地民法の規定等に比し其保護未だ周到充分ならざるものあり之理由の二なり次に身體精神上異狀なきも徒らに財產を浪費する性癖を有し遂に家產を蕩盡するに至る者多きは朝鮮現時の最も憂ふべき現象なる所是等の者に對し一面に於て其の行爲能力を制限し一面に於て是等の者の財產を保護すべき慣習制度の存せざるは現時法律制度の缺陷たるを失はず之れ其の理由の第三なり次に妻の能力は果して如何古來の慣習に從へば妻は絕對に夫に服從すべきものにして重要なる法律行爲は勿論重要ならざる行爲と雖も極めて些細な行爲を除く以外は總て夫の許可なくして獨斷にて之を爲すを得ざるを以て本則と爲す如しと雖も斯の如きは果して今日の時勢に適應したる制度と認むるを得ざるべし之其理由の第四なり以上の理由に依り今次朝鮮人の能力に關する制度を確立せんとし其立法上の根本方針を定むるに當り朝鮮民事令に於ても民法が能力及び無能力者に對する保護機關に付き採用したる主義に則る可否如何の問題を考慮するの必要あるべし卽ち前にも一言せるが如く親族相續に關する事項は諸國各固有の發達を遂げ其間自から懸隔の甚だしきものなきにあらざるも人の能力に至つては必ずしも然らず殊に人種を均ふし氣候風土に大差なく又同じく家族主義の下に立つ內地人間に於ては兩者多少の相違は免れざるべきも殆ど大同小異なりと謂ふを憚らず故に卑見の如くにして親族相續のことは暫く措き此の能力に關する事に就ては既に民事令公布當時に於て民法の主義を採用するを相當なりしものと思料する次第なるが況んや時勢の進展したる現時に於て朝鮮に於ても民法と同一主義の下に能力に關する制度を確立することは朝鮮慣習の根本義と何等牴觸する所なきのみならず一面に於て內鮮法律制度の統一上至大の便益を伴ふものにして最も策の得たるものなるを信ずるものなり(完)

朝鮮米の現在及將來 【八】
西村殖產局長談

併しながら近來未墾地の開拓を計畫する者續出し水田開發の氣運が漸次進步して來たのである現に是等の出願は每年總督府に殺到して居る又現に水田ではあるが水の無い爲めに耕作が非常に危險である所もあつて其面積百五十四萬町步の中で百二十萬町步もある之等の地域は灌漑の設備に缺け徒らに天水にのみ依賴して居る結果幸ひ天惠を得た場合は豐作であるが一旦旱魃に遭遇した場合は非常な恐怖を感じなければならぬ卽ち是等の大區域の耕作地は性質上一種の危險性を帶びて居るのみならず用水灌漑の無き爲肥料を施すにも品種の改良を爲すにも困難である卽ち不作の際は米を失ふのみならず肥料をも失はなければならぬ例令實行したくとも出來ぬのである將來進んで灌漑の設備を實行し又肥料の使用を有効ならしめる方法を講じなければならぬのであつて官廳では非常に苦心して居る次第である之等の改良又は擴張を爲すべき土地の面積は相當に多いのであつて新たに水田として開墾すべき面積約四十萬町步現在水田中で比較的容易に灌漑の設備を爲し得るものが四十萬町步之等の區域を合計すると約八十萬町步にも上るものである

第二は耕作法の改良であるが改良品種は漸次普及せるにも拘らず採種圃の設備等も徹底せず折角道や面で優良品種を配布しても種籾を自分の食用に使用すると云ふ事もあつて實際に徹底せしむることが充分出來ないのである肥料の使用量を見ても四百二十餘萬町步の耕地に對し約四百萬圓であつて一段當り約九錢である內地の一段步平均五圓七十錢に比較すれば如何に朝鮮の耕作が幼稚であるかゞ證明されるのである今後益此の方面に就て努力し農民自身の自覺を促したいと思ふ斯樣な關係から昨年來今後に於ける產米增殖改良に就き總督府に於て一定の計畫を樹てたが其實行計畫の基礎とする所は土地の改善と耕作法の改善との二つである

朝鮮の牛馬數

朝鮮に於ける昨年末現在馬匹數は牡馬二萬七千三百八十三頭牝馬二萬七千百三十九頭合計五萬四千五百二十一頭にして一昨年末現在に比して千二百八十一頭の增殖を示せり尙は驢馬は一萬四百四十四頭にして六百二十九頭を減じ騾馬は二千百六十七頭にして百四十四頭を增加せり又昨年末現在畜牛數は牡牛五十萬五千百四十三頭牝牛九十七萬四千六百五十四頭合計百四十八萬九千七百九十四頭にして之を一昨年末現在に比する時は二萬八千百三十七頭の增殖である

渡邊侍從武官
一日朝入城

龍山第二十師團完成に付き狀況視察の爲御差遣相成りたる侍從武官陸軍少將渡邊爲太郎氏は池田軍屬を隨へ一日午前九時三十分南大門驛著入城せり是より先大野軍參謀長及平澤軍高級副官等は途中列車に出迎へ記者も亦車中に敬意を表し第二十師團の完成に就き祝賀の辭を述ぶるに少將は微笑を湛へつゝ「師團の狀況視察の爲御差遣されたので只今何事も申上ることはない」とて一昨年朝鮮を通過したが今度二回目の來鮮だと朝鮮狀態の談話に花を咲かせたり南大門驛には大庭軍司令官以下淨法寺師團長前田憲兵司令官奧田第四十旅團長鮮人各將官、軍及師團兩司令部各部隊長其他各團體長等の出迎ひ頗る盛觀を呈せり驛前貴賓室に少憩後軍司令部より差廻された馬車に搭乘して巴城館に投宿せり

水が欲しい
足らぬ京城水道
秋田水道課長談

近々夏が近よつて來て、水道の水の使用量が俄に增加して來た、京城は最大四十五萬立方尺であつて、酷暑の候となると京城卅萬の人は七十六、七萬立方尺を要する次第であるから、先づ卅萬立方尺の不足を生じて來る、そこで仁川水道より無理をして廿萬立方尺の補給を受てるますが、どうしても足らぬ。目下百廿萬圓を投じて鷺梁津水源地の擴張工事中であるが、十一年度に完成する筈である、それで仁川水道の最大量を五十六萬立方尺に增すことが出來るが、京城も仁川も年々使用人數が增加して來るから、完成した頃には最早不足を生じる、どうしても京城水道の大擴張をせねばならぬ、刻下應急策として計量器を取付け使用した水量に對し料金を徵收する方法が最も必要と考へるのである大阪でも神戶で計量器を取付けて、非常に水の節約が出來て、結果が良好と聞いて居る。一時に三十萬圓を要するが此方法ならば夏でも斷水せずに濟むと思ふ。何しろ皆樣の公德を重んじて、水を極力御節約せられんことを御願ひする次第である。

朝鮮金利狀況

最近總督府の調査に係る昨年度中個人間貸付金利を見るに月百圓に對し朝鮮人間は最高平均四分四厘、最低平均一分九厘、內地人間は同樣最高四分七厘最低二分四厘、內地人朝鮮人間は最高四分七厘最低二分五厘、外國人朝鮮人間は最高五分最低二分六厘にして市場十圓に對する金利は左の如くなり

市場貸金利(大正九年)

道別	最高	最低	普通
京畿	八分	四分	五分二厘
忠北	九分三厘	四分八厘	六分一厘
忠南	一割二分	同上	同上
全北	六分八厘	四分四厘	四分八厘
全南	七分二厘	三分二厘	五分二分
慶北	七分二厘	三分三厘	四分九厘
慶南	八分八厘	四分七厘	五分三厘
黃海	一二分四厘	四分一厘	六分四厘
平南	八分六厘	四分五厘	五分四厘
平北	九分一厘	三分七厘	七分八厘
江原	一割六分	七分六厘	九分四厘
咸南	九分八厘	六分二厘	八分八厘
咸北	七分	四分	五分
平均	八分九厘	五分一厘	六分六厘
大正八年	七分九厘	四分一厘	五分八厘
比較高低	四厘高	一分高	八厘高

未來派の作品は西洋獨創のものではない
入城した 小室翠雲畫伯談

南宗畫の泰斗として知られ居る小室翠雲畫伯は今回文部省囑託として美術調査の爲め約三ヶ月の旅程で朝鮮、支那の古美術を探るべく漢學者井土靈山翁と共に三十一日午後七時五十分着列車にて入城せるが畫伯は車中往訪の記者に語つて曰く

今度の漫遊は文部省の囑託で來たので普通の寫生旅行と異つて調査を主とせねばならぬから責任が重い。現今に於ける日本畫の手法は凡てが客觀的で寫實觀には更に何等の交渉なく一時の苟安を貪るための追想と摸倣とに過ぎない感がある、日本畫と西洋畫とが接近して來の時代の漠然たる憧憬によつて生れた副產物である歐洲大戰後の民衆の趨向は雜然として何等の統一もないために磅礴せる氣運は藝術の上にも一つのモデルに依つてのみ製作されるものでは純眞な藝術の感興を感得し得られなくなつた西洋に於ける後期印象派の如き未來派の如きは強ち西洋獨創のものではなく千年も以前に日本に於て製作して居た土佐繪などからヒントを得たものである其の純眞な獨特な東洋藝術を捨て外風摸倣に趨らうとする西洋かぶれのした青年作家が近時頗る多いのは遺憾である。曾つて私は下村觀山君と高野山に登り歸路奈良に遊んだことがあつたが殿堂寺院の建築や佛像や繪畫が純粹な獨特な性格姿態を構成して其表現に崇高な沈靜な古雅な莊嚴な調子が全體を支配して觀るものをして渾然たる藝術境に導くの慨にうたれた、最も其樣式が主として一千三百年以前の白鳳時代に朝鮮、支那、印度から受けた影響が當時の大和民族によく融合し消化された上での結果であつたことを想へば當時の時代精神の偉大さが窺はれるであらう。既に前述の時代に於て吾が國の藝術界に斯程の偉大な影響を傳へた朝鮮、支那である以上時代の變遷によつて多少の荒廢はあつてもそれ以前の漢周時代の尙殘存する藝術味を感觸したい希望のもとに支那全土や出來得るだけ詳細に調査し德川時代以來只摸倣と[illegible]に因はれ來つた吾が日本畫及び南畫に何ものかを寄與したい考へである、從來南畫家は特に幾多の流派をかまへ因循姑息的で眞に個性に培ひ自由に獨々と自然に滲透した眞の藝術を生んとするの努力が足らなかつたから其作品にも實感から受けた藝的價値に乏しいのは事實である而も今にして漸く覺醒せんとすれば早くもそこにあるものは傳統の破壞と粉飾の描寫のみである今秋の帝展には有名な浮家泛宅を主題とした支那の風光を描きたいと思つて居る

因に畫伯及び靈山翁は帝國美術協會の東村專務と同行天眞樓に投宿一日午前六時二十分金剛山探勝の途に上れるが三四日中更に京城に歸り美術部鮮銀總裁の歸鮮を待つて北京へ向け出發の筈

大塚局長發期

大塚總督府內務局長は六月二十五日頃京城出發便船を俟ち渡歐すべし

總督邸晩餐會

齋藤總督は第二十師團完成につき狀況視察の爲目下入城中の侍從武官渡邊少將を主賓とし大庭軍司令官淨法寺中將等を二日午後六時半より官邸に招待し晩餐會を催ふすべきが總督不在の爲各部局長出席すべしと

師團長晩餐會

淨法寺第二十師團長は目下入城中の侍從武官渡邊少將を主賓とし大庭軍司令官、前田少將、奧田少將其他の部隊長等を三日午後六時より師團長官邸に招待晩餐會を開催すべし

軍の法官招待

大庭軍司令官は法官部長打合の爲め目下入城中の各法官部長及び橫田法務局長、前田憲兵司令官、渡邊高等法院長其他判事及び地方法院長並に檢事正等を一日午後六時より軍司令官邸に招待し晩餐會を催ふせり

教員講習會
本年度總督府主催

大正十年度總督府に於ては小學校普通學校教員の識見の向上學力の補充を目的とし內地より知名の學者を聘し又は新設師範學校教官に依囑し左記講習會を開催すべしと

一、公立普通學校朝鮮人教員講習會
公立普通學校朝鮮人教員五十名を大正十一年一月八日より三月八日迄二箇月間京城師範學校に招集し普通學校教科目に就き學力補充をなす

二、公立小學校公立普通學校內地人教員(男)講習會
公立小學校公立普通學校教員百名(外に傍聽者約三十名)を大正十年八月一日より同十一日迄京城中學校に招集し九州帝國大學校教授榊博士及東京帝國大學校教授關野博士を聘し聽講せしむ
榊博士は我國新進の學者にして近來問題となれる老人學講座擔當の學者、講演題目は『教育病理學』にして關野博士は朝鮮歷史には造詣深き學者なるは世既に定評あり講演題目は『朝鮮の美術』なりとす

三、公立小學校公立普通學校教員講習會
小學校普通學校教員を事情の許す限り多數平壤(八月十六日より同二十日迄)及大邱(八月二十二日より八月二十六日迄)に召集し第五高等學校八波教授の『國語讀本及國語教授法』の講演を聽かしむ
八波教授は前に文部省圖書官たりし人にして國定國語讀本の執筆者なり

四、公立普通學校新任內地人教員講習會
普通學校新任內地人教員五十名を八月二十日より十月十八日迄京城師範學校に招集し朝鮮語を主とし朝鮮事情の講習を受けしむ

五、公立普通學校內地人教員朝鮮語講習會
教員朝鮮語第二次試驗に及第したる者又は此と同等以上の學力を有する者を六月一日より六月三十日迄京城師範學校に召集し朝鮮語の講習をし益々朝鮮語の熟達を計り以て校下の父兄鄉黨に教化の普及を計らしむ

六、小學校教員單級教授法講習會
朝鮮に於ては單級小學校は多數なるを以て各道より優良單級小學校長を京城師範學校附屬小學校に九月二日より同十一日迄招集し單級教授法の研究をなさしめ以て特殊の地位にある單級小學校の成績の向上を計らしむ

七、公立普通學校朝鮮人副訓導講習會
公立普通學校朝鮮人教員副訓導を京城師範學校及平壤高等普通學校に招集し本府より學資金を給し五箇月間普通學校教科目につき學力補充の講習を受けしむ講習成績優良なる者にありては訓導に採用す
以上各種講習會に於て隨時社會教育其他必要なる事項に關し官民有力者の講演を聽かしむ

東鄕博士講演

入京中の臺灣總督府殖產局技師農學博士東鄕實氏は今一日午後二時より東拓京城支店樓上に於て殖民に關する講演をなす由

辭令

總督府道警部 濱野長太郎
任總督府道警視(七等)
命咸鏡南道勤務(五月三十日附)
依願免本官(五月三十一日附)

人事消息

▲高橋章之助氏(辯護士) 三十一日夜行列車にて新義州へ出張二日朝歸城
▲竹內遞信局長 一日午前七時南大門著歸城
▲柳宗悅氏 夫妻外隨行一人六月二日午後七時五十分入城朝鮮ホテル
▲丸山鶴吉氏(警務局事務官) 內地出張中の處鄕里に歸省四日頃歸城の筈
▲藤原喜藏氏(警務局事務官) 元山方面へ出張一日朝南大門驛出發
▲安藤又三郎氏(京管局運輸課長) 一日湖南線へ出張四日歸任の豫定
▲平澤中佐(軍高級副官) 渡邊侍從武官出迎の爲三十一日朝釜山へ
▲西野元氏(主計局長) 一日朝元山へ
▲小室翠雲畫伯 一日朝退城
▲石井眞一氏は家族同伴二日午前九時五十分南大門發列車にて鄕里岡山へ

內務省地方講習

來る六月二十日より三十日迄の豫定を以て內務省に於て地方改良講習會を開催すべく朝鮮に於ても道及び府郡島の理事官郡守島司等(內鮮人を通じ)より希望者に應じて出席せしめらるべく尤も朝鮮よりの出席者は數名に限られたるを以て希望者の內より選拔推薦して出席せしめらるゝ由

稅關昇格と出張所增設

從來新義州稅關支署の所管なりし龍岩浦稅關出張所は六月一日より支署に昇格し鎭南浦稅關所管となり同時に鴨綠江上流各地に於ける新義州稅關出張所は從來十五ケ所の外新に左記八ケ所に出張所を增設せり(新義州電報)
▲義州郡水口鎭▲昌城郡中巖浦▲楚山郡雲東面▲渭原郡江界江口▲慈城郡土城浦▲厚昌郡金昌洞▲厚昌郡首三洞

京城建具總會

藤井寬一氏を創立委員長とする京城建具株式會社にては來る八日午後三時より京城食堂に於て創立總會を開催すべく重役は百株以上の株主中より詮衡すべしと

會計檢查官動靜

[illegible]大澤の各檢査官一行は京城に於ける會計檢査を了へ六月三日午前十時南大門驛出發慶尙南北道方面へ向ふ豫定なり

寸璧

▲田中陸相は愈正式に辭表を提出し後任は陸軍次官山梨半造氏に決定したさうだから遠からず內閣一部改造と云ふことになるだらう▲後任陸相山梨半造氏は田中陸相と同期の卒業生で陸軍教育總監部から陸軍次官に轉任した當時既に兩者の間には默契があつたと傳へられてゐた▲田中陸相の健康の勝れないとは事實であつて決して內閣瓦解の動機を造る爲めの辭職ではない▲然るに反對派は動もすれば何か魂膽があるらしく傳ふるのは誹謗も亦甚だしい▲況んや昨今既に原首相が辭表を提出したなどと傳ふるに至つては政界の消息に迂なるも甚だしい

漁場巡り（上）

全州支局　西本曉天

或時は忠清道を代表し或時は全羅北道を代表し又古群山の名を冠せらるゝ竹島は此の鯛漁期に際し例年非常の殷盛を極むるのであるが記者は先年故笠原長大佐が全羅北道警務部長當時同行警備船に便乘し一夜泊りにて視察した事もあつたが夫れは單に表面の視察即ち島遊びに過ぎなかつたが今回は本格的に實地を見聞すべく帆船に乘込み非常なる苦心をして有名な汎く世に知られた鯛の名產地たる竹島及び古群山島、扶安郡沿岸の各漁場を經巡り或時は風浪に惱み或時は濃霧のため一孤島に錨を下し雨又は濃霧のため種々なる苦酸を嘗めて見た僅な體驗を讀者の前に報道するの自由を許して貰ひ度い

竹島は鯛の名產地

竹島は周圍僅々一里の蕞爾たる孤島で實に貧弱極まる小さい島である平常は三戶十五名の貧しい鮮人が其の生活を支ふるに足らぬ麥と粟とを耕作して浮世離れた憐めな月日を送つてゐるに過ぎぬ昔流竹を多く生じた爲に

弓箭時代

の大切なる保護地であつたところから竹島と呼ばれてゐるとの事である斯うした貧弱な一孤島が今日名を揚ぐるに至つたのは外でない年々五六百隻の漁船が集合し數十萬圓といふ漁獲高を示してゐるが爲である今試に大山椒や昔名を得た矢竹の僅に殘れる又青草や青麥が波打つ此の

島の頂に 登つて四海を眺望せんか山水の絕佳得も言はれず淡い霧の立ち罩めた海上には豆を撒いたかの如く漁船の碁布してゐる北は忠南の陸地から西へ鹿島、孤島外煙島など大小の島が點在し南は古群山の群島西は十二東波島東は郡山港から其の附近の山々が

遠く近く

五里十里の間に影を浮べたるが如くに見ゆる竹島の漁場に於ける主なる魚類は鯛と鰆である其外石首魚大刀魚金頭魚など一々名を擧ぐる時は數十種に上る之等の魚類は八十八夜から約六十日間即ち四月二十五六日から

六月中旬 にかけて種々

なる漁具に依つて數十萬圓の魚を捕獲するのである漁具の重なるものを擧ぐれば鯛延繩、一本釣、五智網、鯖流し網鮟鱇網等で五六百隻の漁船が僅々二十二三日間の出漁日數に於て最高一隻の水揚高一千圓乃至數百圓を揚ぐることが出來るのは

實に天惠

であり又實に無盡藏を開くものである例年盛況期には少くとも三四軒の料理店が出來るのだが本年は群山の大吉樓から唯一軒の料理店を出してゐるのみで娼妓も僅々四人居る許りでも尚ほ且不景氣だと云ふ雜貨店は三軒ある藤本と云ふ

後家さん

はこの島に往年店を出すこと既に二十一年目だとは驚く外はない其の話に依ると僅一ヶ月位の中に毎年一千五百圓乃至二千圓の賣上をするのだと尚ほ例年盛漁期になると群山警察署から駐在所を置くのだが本年は之れを廢したので賭博が盛んに行はれる此島には

珍妙なる 野天風呂

ありて夕方多數漁夫が歸つて來る頃から賣笑婦等は赤い蹴出位ならまだしも露はに肉體美を投げ出て入浴する そして漁夫等の情を唆るなどは陸では到底見ることの出來ない圖である

仁川取引市場振興策（四）

腹を据ゑて懸かれ

漫然として騷ぐのは徒らに嗤ひを招く基

仁川　加來榮太郎氏談

【仁川】仁取市場の不振は同慶に堪へない、之が振興方策を廻る事も仁川としては遣らねばならぬ事であらう會社の利益擁護の上から云つても亦必要であらう、然し乍ら唯徒らに

漫然と騷ぐ事 は採らない處である、今日力說せらるゝ京取市場の定期化取締は仁取市場としては必要の事項に相違ない仁川の繁榮の爲め會社の隆昌を期する爲めには是非之を要望したい、然れ共其の運動の結果に就ては更に愼重考慮せなければならぬ、京城と仁川とは元之れ相提携して各其の發展を期しなければならぬ關係に置かれて居る

已を得ぬ場合 の外徒に京城と相反目睽視する事は出來得る限り避けねばならぬ、若し事を起す場合に在つては先づ之が他方面からの研究を遂げて腹を据ゑて取らねば駄目である仁川は動もすると利益の爲には前後を考へずに無駄な騷ぎを演ずる事が多い傾きがある樣に考へらる、頗る遺憾に堪へない事で、飛べば須らく天を衝く的の根柢のある

力強い運動を 起すを必要とし之に對する充分の研究用意が欲しいと思ふ仁取市場振興策も亦其の一つで先づ動せぬだけの根底ある研究を遂げ然る後大に運動すべく活躍を試むべしである、要するに根底なき騷ぎ腹の据らぬ要望は徒らに嗤ひを殘す許りで何等効なき結果に終るのが常である拙者は京取の監査役の一人であるから人或は

曲解する者も なきに非ざるべしであるが言を建つるには公平無私である、寧ろ個人としての直接の影響を蒙る者は仁取の盛況であり仁川の市況如何であるから土地に忠なるは無論で又自己に忠なる所以ともなる譯で此意味に於て仁取市場の振興を策し其の殷盛を翹望する事は敢て人後に落ちない者である

公會堂府營問題

近く圓滿に解決せん

【平壤】多年平壤の懸案となつてゐる公會堂問題は當初府の經營に移す筈であつたのを當時府の財政が許さなかつた結果

商業會議所 で經營することゝなつた然るに現今の處尚設備を要する所が多いので二萬五千圓を商業會議所で起債をする事になつたが之には反對者も起つて遂に荏苒今日となつてゐるのに關し二十九日午後一時篠田道知事は道廳で平井內務部長井川理事官並に楠野府尹列席商議正副會頭大橋實施委員長松尾久保內田長富仕潤の諸氏を招き平壤の平和を維持する上府の現在の財政上此際

府の經營に 移す事は適當であることを力說したが結局理事者に於て相當の意見を附した具體案を提出することゝなつたので近く商業會議所では評議員會を開き決定するさうである兎も角も多年經緯を生じてゐた公會堂問題も道當局の調停に依つて遠からず圓滿に解決するであらう

木材內地輸出

【安東縣】朝鮮郵船平安丸は來る十二日鴨綠江口に入港の豫定なるが同船には原木製材を滿載して東京に輸出する筈なるが內地行木材の商談ありたるは原木製材を合せて約一萬石に達せり

木浦米界依然沈衰

【木浦】木浦穀物組合は昨年來米價暴落の爲め至つて閑散を極めつゝある昨今は米穀の出廻り遲く鮮人資金の缺乏とに加へて漁期も亦旬に入りたるを以て益々沈衰を呈し無取引の日多く目下殆ど休業同樣の姿なりと從つて米穀の檢査も全く閑散を極め此の向ならば本年は久し振に米界の夏枯れを現出すべく觀測さる

木浦商議改選

來る九月一日

【木浦】既報の如く木浦商業會議所評議員の改選期は來る九月一日にて八月に入らば名簿の作成に着手する由なるが本年は前期に比し會員の數非常に增加したるを以て從來になき選擧戰を見るに至らん

蠶況

慶北增收見込

【大邱】兩三日來大邱附近は春蠶川廻りを見るに至りたるが三十日午前迄に府內製絲家と取引せる總額は約二石にして品質は復製蠶種なる爲めか若干粗惡の感あり從つて價格は一定し居らざるも先づ五圓見當なり而して日本內地にありては降雨多かりし爲か其解舒不良を傳へられつゝありと雖も朝鮮殊に慶北道內に於ては天候の順調と相俟つて一般共に豫想外の良發育を遂げつゝあれば將來此分にて經過せんか蠶繭の收穫は勿論品質其他に於て些の缺點なかるべしと

平南林野調査

【平壤】平安南道に於ける林野調査は著々豫定の進捗を遂げ大正九年度末迄に調査を了したるものは鎭南浦、平原、安州、中和、龍岡、大同、順川、价川、寧遠、江東の一府十郡にして目下調査中に係るものは江西、陽德、成川の三郡なり其調査濟筆數十五萬九千五百餘筆に達し內鎭南浦、平原、安州、大同、龍岡郡の査定公示を了したる筆數七萬四千百九十五筆なり尚本年度に於ては江西、陽德、成川、各郡の調査を續行し更に孟山德川郡の調査を行ふ豫定なるが調査總筆數は約二十五萬餘筆に達すべしと

都市境界調査

【馬山】馬山都市計畫特別委員一同は此程海陸を踏査して實地の境界調査を行ひたるが近日を以て其結果を委員會に報告すべしと

艾山江の鯔

漁法製法改善

【平壤】平安南道平原郡漢川面及永柔面、順安面一帶を流るゝ艾山江は鯔の產地として有名なるが一ヶ年の產額は約五、六千圓に達すると云ふ同地方にては鯔子の製造相當行はれつゝありされど其製造方法幼稚にして改良を要すべき點尠からざれば道當局にては水產技手を派遣して傳習生五名に對し製造傳習をなさしめたるが結果極めて良好なれば將來は各原產地に於て實地指導を行ひ製造方法の改善に努むべしと而して漁業方法は投網に依るを以て充分の漁獲を見ることを得ざれば漸次二重底地曳網を奬勵して本漁業の發展を期する方針なりと

賑うた大祝典日

た祝ひの酒や催し事で　海軍側も市民側も　喜びに滿ちた鎭海の街

【鎭海】既電せる鎭海の三大祝典即ち廿七日の海軍記念日及鎭海建設十周年及鐵道著手の祝賀會は二十七日より二十八日の兩日に亘りて擧行された二十七日は海軍要港部水交支社に於て

祝賀園遊會 あり山路中將の挨拶に加へて當時の所感を演述し佐々木知事來賓を代表して謝辭を述べ開宴酒三行山路司令官の發聲にて天皇陛下の萬歲、佐々木知事の發聲にて帝國海軍萬歲を各三唱し餘興として藝妓連の手踊りあり三時撤宴夫より市民側の開催にかかる

祝賀大會は 鎭海神社境內に催された此席上には海軍將校以上全部を招待し又佐々木知事を初め鎭海馬山釜山地方の主なる官民客百數十名に達したれば主人側を代表して野崎面長は挨拶を爲し海軍側を代表して山路司令官の

佐々木知事 謝辭に天皇陛下の萬歲三唱あり又民間側を代表して謝辭を述べ終つて鎭海の萬歲を三唱した當日は前日の曇天もサラリと霽て些かの雲翳を止めず祝賀日和と申すべき好晴天に加ふるに市民は熱狂せんばかり各種の餘興あり同地未曾有の盛況を呈した當日は市中限なく大小國旗球燈にて滿飾し

晝夜ともに 假裝行列屋臺の練巡りあり兩日共自轉車競爭、展覽會、活花陳列、盆栽會等あり之を看んと馬山大邱釜山各地より殺到せるもの萬を以て數ふるに至つた又海軍には驅逐艦掃海艇の內部觀覽を許し魚形水雷發射、假裝敵艦爆沈の勇壯肉躍り血湧くの餘興あり防備隊內には奇想天外的の面白き造り物もありて衆目を聳ばしめた

南浦築港運動

行之會決議

【鎭南浦】鎭南浦行之會にては卅日午後二時より會議所樓上に於て委員會を開催したるが正副會長不在の爲め島越氏を臨時議長に推し事業報告及び會計報告をなしたる末左の決議をなせり

一、本會のなすべき事業に向つては積極的方針を取ること

先づ第一着手として築港完成運動の爲上城委員五名を選出し總督府に對し大々的運動を開始することゝ尚六月五日午後三時より朝日館に於て總會を開き會長副會長及び委員の改選を行ひ終つて懇親會に移る筈因に會議所側よりも五名の上城委員を推擧し行之會と相呼應して運動に着手すべしと

農事懇談開會

慶北道內各郡に

慶北道は嚮に大邱及び達城郡を合併して篤農家の農事懇談會を道種苗場に於て開催したるが其効果大なるものありしを以て追々之を管內の各郡に開く可き方針を取り六月一日尙州郡邑內、同六日安東郡邑內、同九日慶州郡邑內にて開くことに決し尙州には藤川知事、中參與官、石井技師、安東には中參與官、下村理事官、石井技師、慶州には中參與官、命理事官、石井技師出張臨席の筈同會合には參考品として農器具、標本等の觀覽をもなさしむること

平南の豚コレラ

益々猖獗

【平壤】去廿日平安南道大同郡古平面に豚コレラ發生以來二十九日までに百四十七頭斃死し、益々蔓延の兆あり其發生區域は古平面を中心として西川面林原面等が主なるものにして二十八日平壤監獄にて一頭罹病斃死せしもの、如きは西城面より迷ひ來れるもの、如く當局にては豫防注射液を註文中なるも到著せざるを以て隔離方法に依り豫防し居れりと

水泳と温泉行

【安東縣】滿鐵沿線の各小學校は昨年に限り夏季水泳を中止したるが本年は之を實行する事となり本社に於て目下計畫を進めつゝある由明日は七月十日より八月十日まで一ヶ月間にして尋常六年以上の兒童水泳希望者を約一千五百名と見て各十日間宛三組に分る、答なるが本年は經費の都合より滿鐵の補助も減少する由なれば各兒童の食料は自辨とし一日一人金五十錢位即ち十日間五圓を徵收する事となるべし亦毎年擧行する虛弱兒童を熊岳城温泉に轉地療養せしむる事も略確定せるもの、如く期間は七月十日より八月十日までを二組に分ち十五日間宛入浴せしむる事となるべしと

五龍背温泉に

樂しく賑ひ暮した　市民大園遊會　初夏の清々しい日を

【安東縣】青葉若葉風薰る五月二十九日午前十時より安東縣の外に於ける五龍背温泉場に於て安東新義州兩新聞社各團の主催後援にかゝる市民大園遊會は開かれた、數日より兎角天候不順にて天陸晴定まらず、此日も若しや雨天ではあるまいかと心配せずには居られなかつた其の前日の二十八日午後より天候は急に恢復して好個の園遊會日和となつた是より先各委員は東奔西走して諸般の準備に忙殺されて居たが二十九日は午前六時半二發の煙火を安東驛頭に打上ぐると間もなく

家族を引連れた

數百の會員は續々と詰かけ各係員より會員券と引換に徽章や食券を請取り滿鐵の好意により特に增車列車に連結して貰つた臨時列車に乘り込むと最早笑聲談語は車室に充ち和氣靄々たるのであつた

此の列車中には園遊會の餘興に出演する遊園地由良の助、上一丸小束、南地玉の家の美形連が乘込んだので非常の賑やかさを見せて居た

朝の臨時列車に乘らなかつたものは午前十一時十分發の列車で五龍背に下車すると早くも辨當やお酒の配給があつて三々五々綠陰風涼しき處に各自陣取何時しか顔に紅を潮して

勝手な熱を吐く

ものがあり謠ふ者もあつて非常の賑やかさである、間もなく餘興の素人角力が始まり、美形連の餘興は南地側玉の家を振り出しに我劣らじと一生懸命の奮闘振りでヤンヤ〳〵の喝采が次から次へとつゞいて起る

遊び疲れた人は清冽玉の如き温泉に浸りてビールの滿を引くものもあり、各室共殆ど滿員であつた最後に行はれた寶探しは我劣らじと木の下草の中を掻き分け我れこそ一等賞の福運にありつかんとする光景は凄まじい程……斯くて初夏の永き日を遊び暮し午後四時七分發の釜山行直通列車に乘つて

一同無事安東に

引揚げたのであるがこの園遊會は幹事、各委員の努力、前夜より泊り掛けに出掛けた篤志家もあつて久し振りで五龍背温泉場も非常に賑つたさうである

五萬圓の家產

貯金好績　造成法

【木浦】既報木浦郵便局長保阪久松氏の計畫に係る家產五萬圓造成貯金は其の後申込み多く鮮內は勿論遠く內地よりの申込者あり四月中旬水野政務總監巡視の際も大に其の趣旨を激賞せられ保阪局長に對して今後一層成績を擧ぐべく奬勵され同局長も爾來之が勸告に努力しつゝありし結果當時會員二百三十五名なりしもの今日にては一躍三百五十名に達し尚今後益增加の趨勢を示しつゝあるが將來財界好況を呈するに於ては申込益增加すべく尚趣旨書入用の向は木浦郵便局に申込まるべしと

獻穀田植付

【全州】全州郡助村面黑甲桂木市太郎氏は本年度獻穀米耕作の光榮に浴したることは當時報道したる處なるが之が稻植付は廿九日藤谷全州郡守中島庶務主任其他臨場午前より桂木の手によつて莊嚴裡に行はれたり

知事內地視察

【平壤】知事篠田治策氏喜多屬を隨へ三十一日夜發約四週間の豫定を以て東上せり今回の出張

は主として東京大阪京都名古屋の施設社會事業思想及び青年會の現狀を視察する目的にて餘暇あらば鄕里遠州に立寄り祖先の墳墓の苔を拂ふべしと

長崎縣視察團

【安東縣】長崎縣滿鮮視察團一行九名は三十一日午後安東通過の直通列車にて奉天より來り南行したり

通譯兼掌試驗

【平壤】平安南道警察部にては卅日卅一日の兩日に亘り同警察部及同管下各警察署員の通譯兼掌試驗を行ひたるが受驗五十八名に達したりと

釜山屠獸場完成

【釜山】本年から釜山府の經營にする屠殺場は其後家屋其の他の新築工事も豫定通り完成したので愈六月一日より開場する事になつた

鎭海衞生展覽會

【鎭海】鎭海々軍要港部附屬海軍病院にては廿七八兩日間各種衞生に關する器具器械圖書實物を蒐集して衞生展覽會を開催し一般の觀覽を許したが海軍記念日鎭海三大祝典日とて同地に向ひたる人々非常の多數に達し同展覽會も入場者多きを見受けた

銀行會社

印刷總會

資本金五萬圓の滿洲印刷株式會社は來る十二日臨時株主總會を開催會社解散の件に就き協議する筈なりと（安東縣）

地方人事

▲坂本彭之助氏（日本赤十字社副社長）　氏は滿鮮視察の途來る十七日頃隨員二名を從へ安東に來る豫定（安東縣）

▲奉天中學生　一行百二十名は修學旅行の爲め來六月四日午前五時著列車にて安東に來り商品陳列所其地を參觀すべし（安東縣）

▲渡邊二氏（京城高等法院長）　三十一日午前七時二十分發列車にて出發定州方面へ（新義州）

▲原鐵三郎氏（朝鮮製紙常務）　東上中十日頃歸新の筈（新義州）

▲和田大圓氏（貝音宗管長）　六日來新三日間滯在の筈（新義州）

▲亥角仲藏氏（全南知事）　卅一日朝上陸九時五十分發にて北行（釜山）

▲川添種一郎氏（鎭南浦商議會頭）　二十一日歸任（鎭南浦）

▲渡邊錠太郎氏（侍從武官陸軍少將）　三十一日夕對馬丸にて上陸十一時發急行にて北行（釜山）

ブッシゴ

加藤安東警務部長は著任以來着々として警務署の改善に努力して居るが最近亦一層國民警察の効果を顯著なさしむる爲に市內の各派出所に『警察に就て御意見のある方は何事によらず御通信を乞ふ』といふ貼出をした▲是は主として警察官の裏面を知る爲でなく市民と警察と和協の實を擧げ且双互の意思を疏通せしめ司法行政は勿論衞生其他の警務執行を圓滑ならしめんとするのである▲であるから人身攻擊をする事はならぬと同時に或意見を通信するものは住所や氏名を明示して成るべく本署宛に出して欲しいが又最寄の交番所に差出しても好い相である一寸思ひ付が面白い

縮緬兵兒帶

一本只の一圓七拾錢

東京市日本橋區本石町一丁目縮緬問屋開谷商店にて本場縮緬兵兒帶の處分賣を始めたが其製品は同店專屬工場の精製品なれば原糸に於て絞り模樣に於て一點の申分なき保證品のみ也而も中巾八尺物一筋只の一圓七十錢大巾八尺物二圓三十錢特別製大巾一丈物三圓五十錢何れも珍絞りと水色の同一値段にて又尚子絹一丈物破天荒の六圓五十錢大巾一丈物本製絹紗縮緬兵兒帶本濱縮緬兵兒帶持大巾珍絞り一丈物十圓五十錢と云ふ糸織兵兒帶大巾一丈物三圓五十錢と云ふ元來古來の馬鹿に安い開谷商店の値段は信用の有る基本なる事は世間に有名な開谷の出す品とは性質を異にし眞に優良の品なれば希望の方は此の際今直に申込まるゝが得策なるべし。（東京通信）

演藝案內

喜樂館　本町一丁目　電話五九七番　有樂館收

五月廿七日より開館二週年特別興行

日活向島撮影部製作　第二ヌーダンの試作　新派悲劇　**別れゆく男**　全五卷

日活東京撮影部が獨特斬新なる技巧を揃へる代表的一大映畫　米國セルツニック特作映畫　益々大好評の　第三回　**大旋風**　全卅一卷　第五篇闘擾を越へて　第六篇星の上

日活京都派第一部製作品　說明主任　石田旭花講演　**第三拳骨漫遊**　全七卷　出たらく豪傑や猿飛才藏三好の入道又もや諸國快漫遊松之助獨特の新劇

○特別大條興　オストラヤメルボン市アーサデ、レイシー興行會社東洋特派員　**ギブソン氏一行**　藝目はダンス、歌劇、音樂、其他艶麗花の如き少年少女と老熟なる音樂師の調和になる面白き目新らしき新演劇

○本興行中に限り從來發行の招待券は通用仕らず候

○每日晝夜開館○開館時間晝間十二時夜間六時

大正館　黃金町　電話八七三　日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店

◎當る五月廿七日より優秀特撰映畫

△實寫シンガポール新年遊戲　長尺

△滑稽喜劇師ワイフレス　長尺

△斯界の猛優尾上松之助豪傑美談劇　大喜劇　**佐野鹿十郎**　全六卷　主恩一報し孝義忠勇一天の美名を末世末代に輝かした關東城外熊見ヶ原の

文藝映畫　**神に見離された女**　米國アートグラフト會社特作映畫　名優ピラルディンファーラー孃主演　セシルビーデミル氏監督の下に五百名の大工を使用して加州の近くの砂漠に高さ三百呎餘さ三哩四方の地域を領する大ピラミツトを築造し數萬の人馬を驅動せしめたる稀世の活劇　雄大壯嚴譬ふるにものなき大史劇　帝國劇場上演、玄文社發行

□新派悲劇　**八幡屋の娘**　全六卷　日活向島派第二部新撮影封切　親と親とが固く約せし許婚も血統の正しからざるを悲觀し自ら死を急ぎたる八幡屋の娘お絹と出泉の大悲劇　本興行より從來發行の招待券御斷申候

△每月一日、十五日、日曜、祭日晝夜二回開演仕候

浪花座　本町五丁目電車終點　電話二三二八番

當ル五月卅一日初日　喜劇界の大王義十郎一家り彌改め　珊瑚英蝶一行　第二回日替り藝題　一、八軒長屋一場　二、間一髮二場　三、寶入船二場　四、餘興子四場　午后六時三十分開演

浪花館　明治町　電話一六〇番

當る六月一日より三日迄三日間　一生一代淨瑠璃大會　竹本皆登太夫

移轉廣告

弊店儀從來四番通三丁目に於て營業罷在候處今般左記の處に移轉仕り候間此段謹告候也

安東縣大和橋通一丁目
鈴木商店
安東縣出張所
電話二七八番　電話四〇三番　電話五四二番

資本金五千萬圓
積立金貳千八百萬圓
京城府南大門通一丁目九番地
株式會社 第一銀行京城支店
頭取　佐々木勇之助
支配人　藤森忠一郎

登錄商標

綠綬褒章御下賜
安住かとり線香
直線形及渦卷形各種
直線形は例年通り一函每に景品券附
猪印のみとり粉本舖
株式會社 安住大藥房
大阪市北區富田町　電話北二三五〇、二三五一
▼最寄の藥店荒物屋等で御買上を乞ふ

責任保證　有價證券利殖運用預取扱開始

公債、債券、株式を持つ人に
最も新しき證券の復利運用法
◎第八回證券利殖運用預り趣旨

公社債、勸業債券、株式等の有價證券を現金の如く見做して利殖の爲め運用預りを爲す事を廣く一般に提供したるは實に弊店を以て嚆矢と致します、それだけ弊店の『證券運用預り』は特色あるもので今日では全く他の追從を許さぬ獨特のものとなつてをります有價證券を弊店に運用預けなさるれば委托者（預け人）には左の三つの大なる利益があります
一、運用預け證券は安全なる保證預けとなる
一、例へば勸業債券割增金等は直ちに通知す
一、證券自體の割增金、利子、配當以外に運用利子を生み
一、證券の質利子は無料にて完全に代辨せらる
有價證券は說明する迄もなく其の證券より生ずる利子や配當金の收得あるは勿論でありますが從來はこの利子とか配當金とかの收入があればそれで證券の役目は足れりとして他に多くを顧みるものがなかつたのです、然し今日はこれでは有價證券の死藏であります最も新しき方法によりて運用預りは最も高率の利殖を舉げる事業に從ひ其の長所を擧げ二重利殖の新使命を開拓したもので從來の閑却されたる證券に對する二重利殖の新使命を開拓したものであります

規約
運用期間　自大正拾年六月十日至大正拾壹年壹月九日　六ヶ月間　申込〆切六月八日限
出資債券　公債社債　額面壹百圓以上　勸業債券　五拾圓以上　株式　拾株以上
責任保證配當　公債社債　勸業債券　額面の年壹割貳分　株式　同　年壹割（出資當時の時價の年壹割貳分）
配當方法　三ヶ月每に前記利率により配當し滿期日に債券と共に殘金配當す
注意　一、本利殖運用預りは店主無限責任なり　二、株式配當、新株權利、公社債及債券の利子、割增金はその都度配當す　申込〆切後は絕對取扱はず但し〆切當日の郵便消印あるものは之に取扱ふものとす
第五回取扱額面金五拾七萬六千七百五拾圓配當平均年壹割貳分

東京株式現物業組合員
東京市日本橋區北島町一ノ一四
松本常太郎商店信託部
電話浪花長五九八番　五九六番　五一三四番　五九二四番
振替東京

地方代理店募集　株式公債賣買仲介取次を希望者を募集す

趣味の婦人

愛し兒を失くされた心淋しさに和歌の道へ
＝純眞な情趣溢る、詩の國の人平山久子さん＝

『ぬば玉の闇の夜道は行く人に逢ふもあはぬも淋しかりけり』こ其の列なる宗敎こそ三十一文字こいふ極少數のものなれご其の歌心の意味の深長さ……

これこそ歌人井上通泰先生の主宰される南天莊同人會の一人京城第二高普校長平山正氏の夫人久子さんの詠歌でありまして、つい一ヶ月ばかり前から京城の人となつて京城の西手留昌洞の官舍にいられますが

多年此の趣味の道を分けられてゐる方で今尚ほ井上通泰先生に詠草を送つては添削を乞ふてゐられます、打見た處極く／＼感じのい、情味豐かな夫人は語つて、此の道に歩を入れましたのはもう彼れ是れ二十年位になりましよう

併し其間幾度こなく絶たり又續くしては續けるこいふ風で熱心の度が足りない爲か一向進みません、それに元來自らの頭が古いのに加へて智識の足りないものですから隨つて歌そのものも次第に狹く益時代に懸隔が出來てまいります

之からつこめて廣く、新しく多方面にかけ而して詩的に超然こしたいこ思つてゐますこ、そうしてこの夫人が和歌の林に分け入られた動機については實に痛々しい物語りがあります、元來好きな道でもおありになつたが其の昔、まだお若い盛りに

愛し子二人を百日足らずの短期に續けさまに亡くせられた、其の當時の悲しみ淋しみが深く心に根ざして其の切ない感情から一層ふかくせられた爲に當時は、すべての歌が涙の歌であつたが現在では本當な夫人の性に基づいて純眞の詩の國のみをうたふて家庭内の氣分を柔げてゐられます

日鮮の融合は平和こ正義のみ
三文學博士交々日鮮融合の眞諦を力說す

朝鮮佛教々會の主催にて五月二十八日午後一時より南山町川明治會館に於て朝鮮文化講演會が開かれた。これは

日鮮の融合は平和こ正義を基こした文化的政治を以てせねばならぬこいふこころから開かれた會で、劈頭文學博士椎尾辨匡氏が『對鮮所感』こ題して、日鮮融合の捗々しからざるは決して

民族的に相容れざるには非ずして寧ろ小部分の文化的相違が當面の原因であるとから論じて、如上の主旨を述べられた。次いで文學博士鳥居龍藏氏は『朝鮮の巫女に就て』こ題して、佛教儒教等の入らなかつた以前の朝鮮の宗教こ云へばシャマン敎即ち巫女であつたこ

而して其の巫女は賤民の階級に屬して居たこは雖もその勢力及び實際上の地位は相當重んじられて居て、民族の思想上などには少からず勢力のあつたこと及びその風俗等に就て講演せられた。最後に文學博士黑板勝美氏は

朝鮮の歷史的觀察なる題下に、朝鮮こ日本この政治的交渉は高句麗、百濟、新羅の三國が互に勢力を爭ひつゝありし時代に別に加羅こいふ小國があつて夫が新羅より壓迫を受し爲め日本に救ひを求めて來たのが

最初であるここを述べられその後の朝鮮は自國の安全を計らんが爲めには何時の時代に於てもその隣邦たる支那或は日本の何れか其の時代に勢力ありし方の國即ち己よりも大なる國の後援を待たねばならぬやうな運命にあつたのであるが、この大に事ふるこいふ

所謂『事大の禮』こ稱へらる・事大思想が今日に至るまで傳統されて鮮人の進化を阻害して居るが故に此の事大思想を

捨てねばならぬこと、及び鮮人は大家族制度を重んじて餘りに祖先に對する或る崇憬を持ち過ぎて居ることが同じく

其の進化を妨げて居るこ云ふここ等を述べられて夕景の五時閉會した、會衆には多數の鮮人學生を見た因に當日陛下の一室に於て巫女の用ふる衣裳裝飾品及び錦太鼓鈴の類、及び朝鮮の文化に關係ある諸書籍等の參考品陳列があつた（東京支局）

セ將軍の寂しき門出
廿九日共同丸で出發

既報の如くセミヨノフ將軍は一行四十名こ共に二十九日共同丸にて或る事情の爲め出發時間を早め午後一時出帆浦鹽に向つたセ將軍は軍服姿にパナマ帽を戴き瀨尾通譯及び隨從を隨へ午前九時三十分乘船し船中奧深く身を潛め成るべく人目を避けて居る棧橋には殘留の部下數十名白山民政署長こ共に見送りしが寂しき門出なりき因に同船は再び殘留者及び物資を搭載して來月中旬第二回の回航をなす豫定なりこ（旅順電報）

都山流尺八の宗家 中尾都山氏講演會

日時　六月五日午後一時
會場　南山町京城ホテル
主催　京城竹令會
後援　京城日報社

都山流尺八演奏會
五日夜京城ホテルにて

尺八都山流々祖中尾都山氏は二日入城の筈であつたが急に都合に依つて四日朝入城

同日夜、京城公會堂で都山流廿五年紀念大演奏會に出演する筈で同日午後朝鮮ホテルに於ける名士招待演奏會は時間の關係上出來なくなつた相で夜公會堂の大演奏會こ合併する相である。五日は既報の通り

午後一時より南山町京城ホテルで京城竹令會主催、本社後援の音樂大講演會開催は既報の通りで當日中尾都山氏の音樂に關する多年の研鑽こ蘊蓄を披瀝する相である氏の語らんこする處が何であるか吸々を要すまい氏が

尺八都山流を編み出し更に和洋樂ヴァイオリン樂譜を公評した過去の事實が最も勇猛に物語るであろう

分參奉辭令

忠南論山郡陽村面五山里洪寬繡（五）は四月中分參奉の僞辭令一枚を手に入れ之れを賣り付けんこしてゐたが忠北陰城面三城里朴市爀に會つたのを幸ひに同僞辭令を二十圓に賣却した事發覺警察部に檢擧され三十一日檢事局送り尚分參奉事件は近々一段落に至るこ

大電が因をなして 勞働爭議頻發

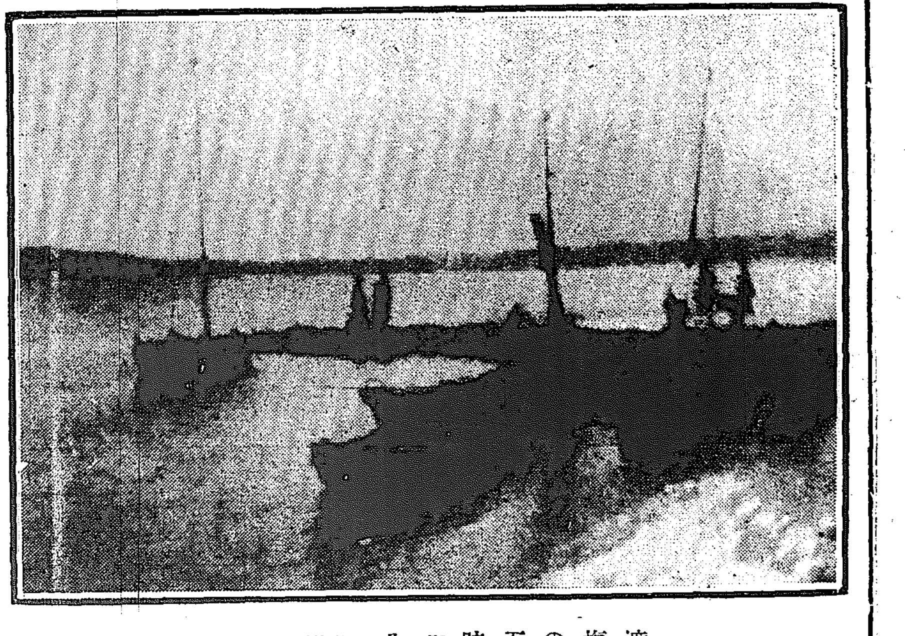
大電の勞働爭議以來各工場に同盟罷業頻發しつ、ある爲め

友

愛會聯合會にては其立……

團

……勞働問題研究所丸岡……二、……交涉權獲得の講演あり……期限三十一日中……五十名の同上要求十一ヶ條回答……採津製油株式會社職工二百すべく要求したる住友伸銅所の……五、罷業に依り遂に會社側を讓……



渡場の五時ごろ　（三等當選仁川朝草み、か）

現代思潮こ婦人の覺悟
佐々木俗佛居士講演會

既報の通り愛國婦人會、櫻楓會、白楊會、聯合主催にかゝる、佐々木俗佛居士の

講演會は卅一日午後二時半から南山町高等女學校講堂に於て開かれました、集はれた婦人達は前記主催者側の外一般有志婦人等凡そ三百餘名、中には柴田學務局長夫人や工藤知事夫人佐藤道內務部長夫人、朝倉夫人なごの姿も見受けられました

俗佛居士は宗教家だけに集合如き訪合常に時間の勵行みを以て主こする人こて定刻、現代思潮こ婦人の覺悟こいふ題の下に先づ人間生活に於ける信仰の必要なる所以から、次第佛教の根本教理五乘の道をこき其の間三昔の名僧の

大悟のさまなごを交じへて凡そ一時間半に亘りた講演があり續いて同氏隨行の村瀨布教師の佛教宗派別についてお話があり九時松井釜山日報記者の閉會の辭に當日の講演はいよ／＼終りを告げました、

女學生に下穿を穿かす
生徒自身に仕立てさせて

殊に子供服に就ては其の體育上から一入重要視せられて來る、昨今服裝改善の研究は學校方面にも家庭方面にもあふれ出して居るが

府内の各小學校でも次から次こ通學服などの制定を見て改善されつゝありますが、今回南山高等女學校では女學生服裝の風儀上衞生上、又は體育上からして缺くる處少からざる爲

此の後服裝改善の第一歩こして來週より全學生に亘り先づ下穿制を實行する事になりました。そうして此の下穿は來週の學校裁縫時間を以て一齊に各自に於て仕立て使用せる、昔、之に就き坪內校長は語る、從つて此の下穿の事は先年來の問題で第一高女の斷、次は

風儀の上から云つた處で早くから實行を急いではゐましたが其の裁縫の上に兎角當を得ない爲に今日になりましたがいよ／＼斷然に研究にかかつた高木譯子女史の來鮮によつてこゝに問題も解決さる、事になりました

學校で裁縫を致させますれるも、なるべく學校教育を實際的ならしめ樣こいふ譯ですこ

朝鮮人の强盜團長
一味打盡檢擧

昨年末から本年五月下旬まで長湍、開城、黃海道、金川の三郡に亘り

鮮人の拳銃器强盜頻發し被害件數も二十五件に達し被害額も亦莫大なので各警察も大活動を開始してゐたが長湍では本月十二日から廿五日迄署員全部を召集し極力搜査した處黃海道金川郡蛤南面水原里八三金巨頭（二十七）を逮捕した

金は刃渡二尺五寸計りの朝鮮刀を所持し强盜團々長こして數名の部下を指揮し盛に强盜掠奪を成した事自白したので同署では之に聯絡を得て李俊鎭、金夫元、李延夏、馬錘福、宋根泰、李鍾祿、金汝錫、金尚基、九名を逮捕し目下嚴重取調中

ボツ／＼俸給引下
使用人總辭職で騷ぐ

德島縣麻植郡川島町にては經費增加し財源是に伴はざる爲町會を開き經費節減の目的にて役場其他の俸給二割引下げ方を決議せるより吏員小使、給仕等僞りて町長、助役、收入役を除く全部辭職せんこ騷ぎ立て町當局は思案中なり（東京特電）

茂木合名 整理續行
株式に復活

昨年五月破綻せる横濱實業家茂木總兵衞氏並に茂木合名會社は豫て整理續行中なりしが愈債權者全部の承諾を得整理成り近く發表すべきが茂木合名は解散する代りに茂木の生命たりし生絲部のみは新に資本金五十萬圓の株式組織にて復活し茂木の名跡を存續すべしこ（横濱電報）

哈市の鼠疫
當分根絕の見込がない

哈爾賓のペスト病は執念でも尚病根深く喰ひ入りて當分根絕の豫測つかず廿五日はデボスカヤ街路上及ミルレル兵營附近、ホルワット中學校裏、停車場一帶の地通り北二十六日哈爾賓客地通り北ケレンスフスキー島等廿餘名の新患を發し日々死亡數を下らざる狀態にあり高廿一日奉天附屬地外に於て支那人一名羅患し檢査の結果眞正ペストに決定二十二日朝死亡せり

邪推から放火

咸北鏡城郡漁郎面龍岡洞金悉哲（三五）は醫生免許出願したが不許可こなりし過から居村の醫生李某の爲め、這は相隣兩名の妨害の結果こ思惟し憤慨して去る二月下旬村家に放火したる事件は咸北地方法院で懲役八年の宣告を受けたが不服を唱へ卅一日京城覆審法院に控訴申立てた

◎哲學講話叢書　由來哲學こ云ふこ、非常に難しい學問のやうに考へられて、普通の人には近寄り難いものこされてゐるが、目下大好評を博してゐる哲學講話叢書は、各專攻學士が執筆して哲學の全體系に亘り何人にも解り易く平易に詳述してあるので各方面から多大の歡迎を博してゐる思想問題社會問題等に留意する者の一讀を望む。希望者は講讀前に一應同發行所なる東京小石川小日向臺町一ノ四九東京刊行社宛に内容見本を葉書にて請求するを便こす。

岸邊先生のお噺（七）

清『坊チャン之は何をする會デス。

坊チャン『之は子供が繪を描いて博覽會に出すんダ。さうするこ一等賞にはドッサリ御褒美が出るヨ。

清は學校へ往かない子供でも子供でさへあれば誰でも出して宜しいこ云ふここを聞いて車を輓いて急いで歸つて來た。

清『お爺さん今日はお錢はコレだけデス、時にお爺さん僕は之から繪を書いて展覽會に出します。

お爺さんも賛成したので清は何を書いて出さうかこ色々思案して居たが

『アーさうだお金持の家の花子さんこ云ふ今年九ツのお孃さんアノ方が好い。僕のやうなコンナ子供でも少しも威張らないで大變に善いお孃さんダこ表に出て見るこ恰度花子さんが玄關に出て遊んで居る

清『お孃さんチヨット／＼僕お孃さんの繪を書いて小年美術展覽會に出しますからチヨット動かずに居て僕に書かして下さい

威張る人ならコンナ汚い子供こ云つて逃げて終ふのだが威張らない人だからヂット立つて居て呉れる

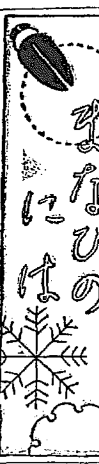
清『お孃さん書きますヨ、良い髮の毛ダナ。眉毛があつて眼が二ツ。オヤ／＼お孃さんもお鼻の孔が開いて居る。おべべを着て帶を締めて……お孃さんドウモ有難ふ。今は急いで書いたから汚いでせう。之を家に歸つてから綺麗な布に書きますヨ、サヨならごうも有難ふ。

急いで家へ歸つた清はお爺さんに請求つて繪の具こ布を貰ふお錢を貰つて買つて來て書いた所が大變上等に出來た。お爺さんに往つて來ますこ斷つて外に出る。其處へ花子さんのお父さんの橄兵衞さんから清にチヨット來て呉れこお女中を使ひに寄越したから清が其の繪を持つた儘お

金持の家へ往くこ花子さんのお父さんが玄關で待つて居て清の繪を見せて呉れこ云ふので見せるこ

叔父さん『ウム之が花子か書いた繪か。清お前モー一枚書く元氣があるか、ナニ書く。さうかあれば結構、ダガ清お前は家の花子を誰れにも相談せずに書いたのだから展覽會に出すここはなりませぬ。

ご云ふなり其の繪をビク／＼こ破つて棄てつ終た。ビックリ驚いた清は其の繪を拾つて『叔父さんアンマリだ。書いて出すなこ云へば僕は出しはしない。ソレを破つて終ふのは酷いじやありませぬか。コノ繪は叔父さんに呉れるヨ、ミビシャク！こ繪を打突けて、其の儘後も見ずに家に歸つて來た。



在西伯利亞 學生音樂會

……堂で開催一般の同情翕然こして集まりつゝあるこ云へば當夜は大盛況を呈すべしこ當日のプロ……

……ンス（マツリヨツト）李マリヤ孃　三、ヴアイオリン獨奏金ニコライ君　四、ダンス（飛行機）李エヴギベ孃　五、ピアノ獨奏南セルゲイ君　六、ダンス（コヘノナ）……

……カジャン）南セルゲー君　四、ダンス（ボヘミアンポルカ）朴リヒヤ孃　李マリヤ孃　五、ヴアイオリン獨奏金ニコライ君　六、獨唱（哀愁）李エヴギベ孃　七、ダンス（カザック）……

卅一日旅順丸（大阪原田汽船四七〇〇噸）顚頭仲支ガスパ上海に於て暗礁に觸れ沈沒高級船員……

チヨ（二九）は三十日午後五時頃家出したるが裏面に何事かある模樣あり……

新品新柄、新安値
六月一日ゟ

特價提供品

紹羽織地	明物 拾貳圓	一均
絽縮緬	貳拾貳圓	一均
本石持、無紋	九圓	一均
絽節銘仙		一均
絽錦紗 羽織地	貳拾八圓	一均

龍山 まつや呉服店 電九二八番

酸素低價提供

一、當會社は我國に於て最先に酸素の製造販賣を開始せしを以て斯業に對する經驗最も多く其製品は最も優良なり。酸素は工業用吸入用何れも純度及氣壓の良好なる事並に鎔接切斷用諸器具は最も精巧輕便にして能率最高なりこの信認を博し居候

一、當社は其工場數の多き事及び製造能力の大なるこご我國第一なり、故に如何なる御需要に對しても絕對に供給上の御不便を來す事無之候

一、當社の小倉工場及廣島工場は朝鮮・滿洲・支那方面に對する供給上最も便利の地にあるを以て運搬の迅速運賃の割安なるここ到底他會社工場の企及し得ざる處に有之候

一、滿・鮮・支那の御需要者には此際特別御便利を計る爲め酸素及び諸器具類を充分低廉に御勉强仕候間速時御申込を希上候

一、當社の容器（酸素瓶）は堅牢安全なる點に於て他に比を見ず創業以來十有三年未だ曾て當社容器の破裂瓦斯爆發の事故を生じたるここ無きを誇りこ致居候

一、當社は滿・鮮方面に於ける需要者の御便利の爲め當地方特約店を希望せらる・方には工業用酸素及び吸入用酸素特別に特約販賣致すべきを以て營業說明を添へ東京本社宛て御申込を希望し候

一、當社營業品目種左の如し

工業用品目　工業用酸素　鎔接用吹管及火口　鎔接切斷用器具　鎔接棒、鎔接劑　發生器及全部

吸入用品目　吸入用酸素　吸入器　酸素併用噴霧器

（本社）東京市京橋區銀座三丁目二十番地　日本酸素株式會社

日本酸素株式會社小倉工場　筑前小倉市外篠崎
廣島工場　廣島市船入町
其他の營業所（名古屋工場・大崎工場・龜戸工場・大阪出張所・福岡出張所）

土木家養成講習錄

飛新式通信敎授にて土木學の一般を授け土木技術者を速成五ヶ月修了の講習生を募集す

申込次第詳細規則書無代進呈　東京市京橋區南傳馬町　通信工手學校

裁縫自宅獨習法
▲女子教育界の大喜び　居乍ら裁縫學校の卒業が出來る　學校に行けぬ人は速に入會せよ

▲裁法は女の命　良妻賢母の第一修養こ云はる、裁縫は從來自宅で獨習する事は出來なかつた、それは從來の書物が簡單な裁方だけを示してごう標をつけてごう縫ふこいふ樣な風に敎へて居らぬからであつた殊に裁縫は技術だから獨習は出來ぬものコツだの秘傳だのこ云つたものだが。是等は皆つまり裁縫こいふ物が學問こして組織的に研究されず仕立屋流に練習一つであつたからで、今日は漸く裁縫が學問こして學校で敎へる樣になつて來たが今一步進めば地理や歷史こ同樣讀みさへすれば誰にでも分る筈のものですそこで數年前から東京の敎育社會では色々研究してゐたが遂に東京神田區今川小路三丁目の日本裁縫敎育會では

▲文部省の檢定試驗委員や、東京第一こ云はれてゐる共立女子職業學校の一流の先生達が集まり苦心の結果一々細かな圖解を加へて裁方も標附も縫方も手を取つて敎へる樣に學校で敎へる通りに說明した講習錄を作り自宅獨習生を募つて試みた處成績頗る優良で全國より山の如き感謝狀こ共に送り來る卒業試驗成績品を見ても東京の裁縫學校卒業生に少しも劣らぬので、敎育界は非常に感嘆こ申込み來る學校も少くなく一般社會の賞讚は非常な勢ひで續々入會し、遂に

▲皇后陛下台覽の榮を賜ひ尚宮殿下御五方の台覽を賜はつた此の講習錄には和服洋服小物袋物細工物の外裁縫法洗張色拔試驗問題解答も丁寧に敎へある故通學の出來ぬ女子や主婦は勿論學校敎員や各種女學生も續々入會し既に二萬人の卒業生を出す盛況で月謝は僅に五十五錢一ヶ年卒業である詳細は同會に見本附規則書を請求するがよい

◎注目すべき!!　虎屋式總ゴム靴（仕入時季は目前に迫れり）
一品質優良卓絶
一送荷迅速直送
一製產額激增
一特約店歡迎
特約御希望の方は御照會を乞ふ
見本品（送料實費要）　大人用各種壹圓七十錢　小人用壹圓十錢　兒童用七十錢
發賣元　兵庫縣尼崎市中田屋敷西本町　虎屋商會護謨部

石丸製　蠅取散（ハイトリサン）
特製　蠅取紙
▲各地藥店雜貨店ニアリ石丸製ニ御注意ノ上御求メ乞
▲販賣御希望ノ方ハ御照會乞
▲三打入小包四圓四拾錢送料共

元祖　醬油ノ素　德用ノ親玉一升ガ二升以上ニナル醬油ノ原料　乞
小斗分一錦金壹圓貳十錢送料三十錢代金引換四十錢　使用法御申越次第送ル

滿鮮一手販賣店　京城黃金町三丁目　上田商會

第參期決算報告
自大正九年四月一日
至大正十年三月三十一日

貸借對照表

借方（資產之部）

科目	金額
拂込未濟株金	一、一二五、〇〇〇・〇〇〇
所有物	二四六、三〇六・六六〇
貯藏品	二九、五一〇・二六五
製品	二四、五一〇・一一五
商品	五三、二四〇・一〇五
耕牛讓渡金	四四、一八四・二〇〇
牧畜勘定	一二、八五八・六〇〇
他店勘定	一〇三、九二〇・五二五
積送品	一四、五一六・八四〇
貸付金	[illegible]
受取手形	[illegible]
預ケ金	[illegible]
借拂金	六三、八三三・八六五
未收金	五一、一二六・四〇〇
契約保證金	四八〇・〇〇〇
老舖料	七四、五〇〇・〇〇〇
未經過保險料	四、三八〇・二三〇
未拂込勘定	三、五〇〇・〇〇〇
社債券價格較差	六、二五五・七七〇
金銀	
當期損失金	三三一、〇〇〇・三六五
合計	三、一九八、七六二・〇七〇

貸方（負債之部）

科目	金額
株金	一、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
法定積立金	五、八九〇・〇〇〇
特別積立金	五、八九〇・〇〇〇
未拂配當金	一、五八〇・〇〇〇
借入金	四二五、〇〇〇・〇〇〇
仕拂手形	一四六、七九九・〇八〇
當座借越金	一二〇、四七六・六六〇
社債券	三七〇、〇〇〇・〇〇〇
假受金	六、七八九・五五五
未拂金	四、三五五・〇三五
身元保證積立金	一〇[illegible]
社員預リ金	二六、五三二・三二〇
前期繰越金	五七、三四三・五六〇
合計	九八、七六二・七〇五

右之通候也

大正十年五月

東洋畜產興業株式會社

監査役任期滿了改選ノ結果川上常郞、大橋太郎、李炳學（重任）東郷稔當選就任セリ

京日案內

內科、小兒科　仁川仲町　高木病院　電話七一九番

募集　自轉車販賣經驗ある外交員三名採用す　市內確實なる保證人を要す　京城南大門通三丁目　ワグチ商會

賣却　漣川郡南面吾百貳拾斗落如一坪五千坪希望者は至急御照會を乞ふ　京元線東豆川驛前　松木

洋服　最新流行服地各種　御入用ノ方ハ郵券六錢封入ノ上見本ヲ乞フ　京城本町一丁目　大阪屋洋服店

洋服　新古洋服交換賣買　御新調洋服の御用命は是非弊店に願ます　京城黃金町三永樂町角　馬淵洋服店

草花　柳顏、夕顏、菊苗各種　京城本町四丁目四七　京城園藝商會

讓店　黃金町三丁目南側　間口二間二階建　京城本町三丁目　電話一七五二　玉屋本店

採用　集金係外交員採用　府內地理ニ通ジ外交ニ巧ナル者數名　希望者ハ履歷書携帶午前中本人來談要保證人　京城南山町三ノ一九

女中　入用　但し通勤し得る者を望む　京城旭町二丁目電話三七一番　山岸天佑堂

店員　入用內地人年齡十六七歲にて市內に保證人ある者　京城本町三　電話長三〇六八　まるぎ屋京染店

中古ミシン買入　御一報次第參上高價に買ます　京城錦町二　ミシン賣買店　電話二三三八　楠商店

春川行自働車並に貸切　自動車最新式乘つて安全　黃金町二丁目（電話二八三）　京元自動車商會

店員　少年數名募集今年小學校卒業者月收二十圓以上　又ハ勉學ノ爲夜間通學ニ便宜ヲ與フ　市內身元保證人　京城本町二　ちよぶや

古本　高價買入　●是非御試賣を乞ふ　●御報次第參上　京城本町四丁目　●群書堂書店

賣却　合同歸國に付格安にて至急賣却致し度御希望の方は京城本町三一商店

入用　洋服裁縫師至急入用　技術優秀ナル者二三名希望者照會アリタシ　長田洋服店

下宿　人少に付き家族的下宿人を歡迎す式階六疊の室　京城櫻井町二丁目四六

妻アキ儀病氣の處藥石効無く六月一日午前八時永眠致候に付ては明二日午後五時於市內若草町西本願寺佛式執行可致候此段謹告候也

六月一日

夫 平山正
親族總代 中島越之助
友人 菅野芳松
島田常太郎
小林宗太郎
總代 富尾休右衛門

友愛會では立場闡明の爲勞働問題講演會開催

……に資する爲め三十日午後六時より天王寺公會堂に勞働問題講演會を開き賀川豊彦氏外數氏出……

一、大阪藤永造船所式津分工場工百五十名の退職手當要求……職工全部一千餘名より副說交涉……四、前記各社職工要求の形勢に鑑みて相當の要求を會社に提出……總て初め十一ヶ條の要求提出中……たる佐賀商會ブラシ職工等其主……になる者なり（大阪特電）

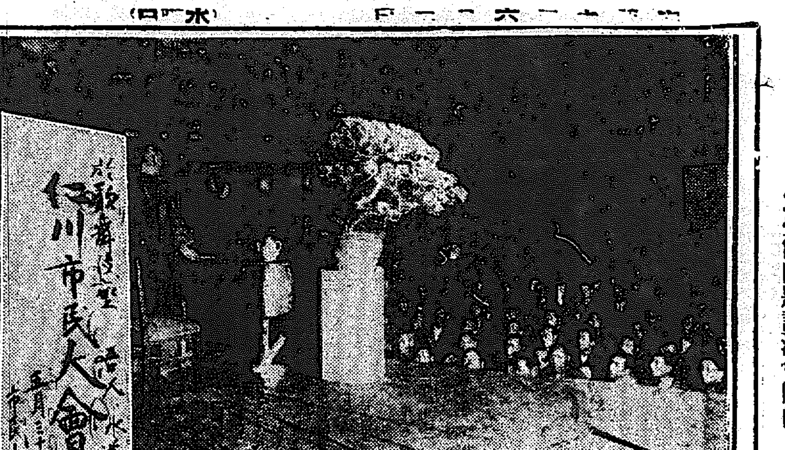
京城北部靑年會主催の在西伯利朝鮮學生音樂會は既報の通り二日午後八時より長谷川町公會堂……

第一部　一、合奏（マンドリ）パラライカギタ……「ーフリユート」南セルゲー金ニコライ……ベオバン朴セミヨン二、……

第二部　一、合唱學生金證二、……ベオバン君三、獨唱……朴セミヨン……

乘組員無事

若い女と鮮童の家出　龍山漢江通り十一番地陸軍官舍騎兵隊附一等主計伊藤金平方女中……九時頃行先不明となりたるが……分籍前に異狀ありし爲ならん……



仁川水道移管水源地所轄問題

滿場熱狂せる中にスラ〳〵と降りた決議文

此の事成らずんば何んの面目あつて公職の榮を負ひ市民に見ゆやう

公職者の獅子吼と仁川市民大會

水道移管水源地所轄問題に關する仁川市民は豫定の如く三十一日午後七時から仁川歌舞伎座に於て開催され白熱化した此の大會氣分は前日來十餘名の準備委員が最善の努力を盡して宣傳に力を注いだ結果嫌が上にも醸成され定刻前既に立錐の餘地も餘さず押し掛けた

市民は實に一千五百と註された、午後正八時になると司會者たる萩谷氏の挨拶があり直に商業會議所會頭白神專一氏の開會の辭があり面上朱を注いだ激越の態度を以て會衆を鼓舞し正に起たざるべからざる所以を說いて一

大獅子吼を試みると滿場炸裂するかと思ふ許りの喝采を擧げ場内既に殺氣漂ふの感がある、開會の辭が終ると直に座長選擧を行ひ滿場一致の推擧を受けて加來榮太郎氏座長となり引續いて前日上城の經過報告を兼ねて實感を述ぶる

言々句々肺腑より出で、誠實は深く會衆を感動せしめ拍手裡に降壇すると直に演說に移り兵頭藤井八重藏氏は起つて水道の沿革に就て述べ市民の奮起を促す適切實である續いて河野竹五郎氏『水と生命』と題して說き阪伊平氏の『偶感』井上醍香氏の『斷水と傳染病』

更に堆浩氏の『起てよ』この題下に熱辯を揮つて一大覺醒を促すなど殊に辯士悉くは仁川の公職に在る名譽職で而も全員身命を賭して目的貫徹に努めずんば何の面目あつてか公職を帶びて市民に見ゆるやと悲壯なる誓言に市民の後援を要望すると會衆亦熱烈なる聲援を送つて最後に左の決議をした

決議文

仁川全市民は故伊藤統監閣下に依りて惠與せられたる仁川水道を完全に保有し斷水の憂ひなきを期し水源地の管理は恆久に吾が仁川府に移さるゝを正當なりと認む

右決議す　仁川市民大會

罷痛淋漓と描かれた此の決議文が中繼式に壇上に乘ると座長に代つて岡本副議長が朗讀する萬雷の和するに似たる拍手は會場を搖がせた斯くて最後に實行委員の選定に入り座長の提案によつて仁川府の名譽職

即ち府協議員學校組合議員商業會議所評議員の全員を擧げて其の實行に當る事に滿場一致決定未曾有の緊張と盛況を見せて午後十時三十分閉會した

小說の樣な獨立陰謀團と

之を逮捕した孟山江東兩署の探偵搜查苦心譚

平安南道警察部は今回端なくも大仕掛の獨立陰謀團の根據地を

探知し其の主謀者並に連累者を逮捕し今猶其の一味徒黨の者を一網打盡的に逮捕すべく全力を上げて奔走して居るが其の首魁の行動といひ又夫れを閉鎖すべく苦心した巡査の行動も恰度フランスの探偵小說を讀む樣に興味が深い

目下搜査檢擧中であるから賊黨の氏名を明記することが出來ないのは甚だ遺憾とする所であるが其の發表に先立つて内容を讀者に提供したい夫れは五月九日であつた江東署にては端しなくも光復靑年團の主謀者一名を檢擧し嚴重取調の結果

一味徒黨は孟山、寧邊、德川等各郡に亘つて多數關係し常に氣脈を通じて大事を決行しやうとして居た之れより鋭意遠方面にある普德洞の住んで居たと傳へられた虎口と云ふ虎穴があつた夫れを彼等が根據地にして居るらしい之を聽き込んだ

孟山署の荒井巡査は嚴重搜査を繼續し或る時は紳士となり或る時は擔軍夫に身を窶し三十日の間或は野に伏し山に入り寢食を忘れて苦心慘憺山寨の所在を搜査し漸く玉泉面傍浦里より約二里の山中に

仙有峰と云うて朝鮮には珍しく樹木鬱蒼として晝尚暗き古山の奥に高さ八間の巖窟を發見したるぞ虎穴であらうと身を挺して搜索すると賊は既に逃亡した跡であつたが中には驚くべき大仕掛けの

證據を發見し之を押收した其中には印刷機械活字數萬、スタッフ、洋紙、インキ、小刀、獨立團の入會書軍資金の受領證其他の非道具に至る迄備へてあつた之が爲め江東、孟山の兩警察署は

聯絡搜索に終始努力の結果遂に玉泉面内に賊徒の一團が潛伏せるを探知して之を襲擊した所賊徒は狼狽しながらもピストルを發し懸命に抵抗したので已むなく應射し賊一名を斃し其他九名を逮捕した斃された

賊徒の懷中にはピストル不穩文書現金等有力なる證據物を發見し又彼等潜伏して居た家屋内の屋根裏の中からはダイナマイト十三個雷管多數血痕の附着した衣類等多數あるのをも發見された是等の一團は

本年三月德川方面に於て警官吏を傷害した一味である事も判明した目下盛に搜索中であるが努めて居るから近く一網打盡の快報に接するだらうがこれが全く掃蕩されたなら平安北道に不逞の者はなくなるだらうと

各方面から期待されて居る此の小說的の行動發表を待つて詳細を掲載するであらう（平壤特電）

雨中航行中の飛行機に落雷す

操縱者同乘者即死す

ウエストヴアージニア州ニルガン市來電に依れば陸軍野戰病院用飛行機は夜間雷雨中航行して墜落破壞せり右は落雷に打たれたもの、如く同乘者の全部士官五名及び市民二名即死せり（華盛頓發）

朝鮮では未だ社會主義を受入れるだけの素地はない

山口高等警察課長談

内地の社會主義者同盟が解散され社會主義者に官憲の壓迫が酷い、此頃下關で某系統の社會主義運動の陰謀が發見され朝鮮にも連絡があることさへ傳へられてゐる右に關し警務局の山口高等警察課長は語る『下關の事件はよく知らぬが朝鮮とは全く關係がない

朝鮮にゐる内鮮人中で特に色彩の濃い社會主義者は居ない内地の社會主義運動は殆ど朝鮮に波及してゐない、最近京畿道警察部で逮捕した李重赫一味のものは一種の勞働運動らしい傾向を帶びてゐるが赤化運動の、過激派官僚のと云つたものでない朝鮮では

未だ社會主義を受入るだけの素地を持つてゐないので新聞や雜誌で種々な社會主義宣傳を受けても充分了解が出來ないので内地のやうに運動を起すナンテ事は萬々ない。然し新聞雜誌中でも社會主義から社會主義運動への

傾向を持つたものはドン〳〵處分をしてゐる。鮮人靑年間には確かに民主的な社會的な思想はあるに違ひない帝國が明治以後急激な變遷の歷史に徵しても先づ國力、實力の充實を圖つて後に自由……民權が叫ばれたと同樣、民主的な解放的な運動が起るであらうと思ふ』

疑はれた廣津少尉の心底

『陸軍教育の矛盾』と題する論文を草して逃走した？

否!!志賀聯隊長談

龍山步兵第七十九聯隊の廣津守雄少尉が軍事に係らず不平不滿の結果、逃走したとか

行方を晦したとか或は『陸軍教育の矛盾』と題する浩澣なる論文を草して發表する爲めだとか種々の流言蜚語を傳へてゐるが右につき同聯隊長志賀大佐は語る

廣津少尉は初年兵の第一期教育に最も熱心に努力したので平素餘り壯健でなかつた處から神經衰弱に罹つたから保養の爲め去る四月十五日より四週間の休暇を與へたので郷里岡山の祖母の處に旅行した當時小倉に居住してる

義兄を訪れた際に義兄から病弱で勤まるかと問はれて今の容態で推移すれば勤續し難いだらう位の談話があつたらしい其後更に追願休暇で四週間延期したから假りに行方不明だからとて期間内であるから敢て差支ないが

少尉は五月二十日歸鮮して南米倉町百十一番地の自宅に保養してる、聯隊にも隔日に出頭して軍醫の療治を受けてる、逃げた隱れた等の風評は眞つ赤な嘘說である、昨日（三十一日）も副官と對談してゐたし

廣津少尉は府内南米倉町に住し父に死別して母の手で生育したものである京城中學校を卒業し陸軍に志願して大正八年十二月少尉に任官したのである、性來病身であつたから激務の爲め遂に極度の神經衰弱に罹つたものである

昨今肺炎を併發した兆候が微に見えてゐるので、一層の悲觀狀態に陷り爲に軍職を去らんとする意向であることは確からしい、決して世評の如き不逞思想は絶對にないが唯一つ軍隊教育の眞相を

軍隊手帳に記してあるのが虛誕誤報を傳へたものであらうかと。

京城局參觀

五月一杯に三百五十名

五月中の京城局參觀者は内地人百八十鮮人三百七十合計五百五十名を算し内學生内地人百十四鮮人二百七十八官吏内地人五十七鮮人十六、女子十七名あり其他は實業家店員又は家族等なりしと

遂に發覺した大規模な密輸入

時計、眼鏡其他金屬類のもので諸外國と聯絡がある

犯人悉く逮捕されん

神戶稅關支部は最近大連を中心とする頗る大規模の時計眼鏡類の密輸入を發見し目下大連民政署に委託して主謀者の逮捕に努めつゝあるが犯罪は過去數年間に亙りて行はれしもので

端西、米國方面と聯絡を保つて時計其他の金屬類を大連に輸入し關稅を免れ更に同港より主として東京大阪神戶方面の一流金屬商等と氣脈を通じ神戶港より密輸入し居るものなるが

目下判明し居る密輸入のみにても、金線眼鏡二千五百個（五萬圓）時計約一千個（三萬圓）に達し尚續々發覺の模樣にて主謀者は近く逮捕の見込なり

猖獗せる豚コレラ

三月初旬以來、平安南道大同郡……卅一日稻毛囑託を同地へ出張せしめ現狀を視察させてゐるが發生の系統は靜岡縣より移入した豚の齎せるものらしく當局は一層嚴重なる防疫に努めつゝあり

豚コレラは犬類に傳染せざるも斃死せる病豚を食はすれば中毒の症狀を起すとか

衛生思想向上の結果

傳染病は減てゆく

妙な現象は痘瘡の患者が著しく激增した

總督府の調査に依れば本年度の傳染病發生狀況は猩紅熱が猖獗を極めた外には一般的に其成績は良好である、痘瘡は昨年より好成績とは云へ四月一日より同卅日迄の發生患者數は五千七百を越ゆる程である四月中の統計では赤痢が二五、腸チブス四六一、パラチブス三九發疹チブス二三、猩紅熱三六二ヂフテリヤ一〇六の發生を見てゐる殊に痘瘡では慶尚北道が最も猖獗を示し本年度の患者數は一七九〇人に達し内六〇七人は死亡してゐる相である警務局衛生當局は語る

『逐年衛生施設の進步發達と個人衛生思想の向上の結果各種傳染病は減ずる筈である勿論當局や個人の發見が

確實になつた結果數字は增加する事もあるもの、實質に於いては確かに逐年減つて行くのは事實です然し妙な現象は痘瘡で此は大正七八九年と患者數が激增して來ました、此の原因は鮮内で

騷擾勃發の爲め定期種痘の實績が擧らなかつた過去の例から思ふと當然たる結果だと判斷されます獨立運動が妙な處へ影響するものです』

相手が不同意ならば

別居罷成らぬ

素封家閔氏が夫人李氏を執念深く控訴した

府内寬勳洞の素封家閔庭植が本妻李鳳完と總督府醫院醫師某との間に

醜關係ありと濡衣を着せ子供迄ある仲を離別せんと其筋に提出した訴訟は嚢に京城地方法院で離婚の理由は認められぬと棄却されたにも拘らず執拗にも控訴し飽迄離婚せずば止まぬと執念き目下京城覆審法院喜頭裁判長の係りで

審理中である一方原告の庭植は被告鳳完に對し斯る訴訟事件係爭中同棲してゐるのは心苦しい次第ではないかとて實家に立退きを迫つたが容易に應じそうも無いので退去假處分命令を提出したが裁判長から之亦事の黑白も定まらぬ内に別居するは

相手方の不同意なれば許可相ならぬと却下された、來る七日は職權に依る證人閔健植の喚問期延と決定したが同人に對する證言事項は『現今双方不和であるや原告の戶主の地位より排斥せんとする者の所爲より起りしものなるや』

原告の母金夫人が重病中……被告は顧みず無斷……件を惹起せしめたと云ふ事實の有無『被告が醫師に艶書を送つたか否やその事實あれば其の發見の動機』『財産に野心あるものが本件に親族中離婚が正當と主張する者あるや否や』此の外數件である

飛行會

渡邊男爵の郷黨の智識啓發の爲め

愛知縣西加茂郡擧母町男爵渡邊半藏氏（舊名古屋藩老）は飛行機に關する

智識普及を目的として來る十一日靜岡縣磐田郡掛塚町民間飛行家福永氏を招聘し飛行會を催し飛行すべく福永氏は既に假飛行場に就き踏査を了し當日は午前午後二回に亙り飛翔の上

飛行機を一般に觀覽せしめ發動機其他に就き講演する由（名古屋特電）

極東オリンピツク大會競技成績

水泳では日本出場選手極東選手權を獲得せん

○蹴球　比律賓對日本三對一にて比軍の勝

○圓盤投　一等トエイセウ（支那）百三呎四吋八分の二二等ニコラス（比律賓）三等モシロジャ（比律賓）四等ラカス（比律賓）五等鴻澤吾老（高師）

○二百二十碼豫選　（一回）一等カタロン（比律賓）二十三秒五分の三二等平岡國雄（神高商）三等クドツテ（比律賓）（二回）一等スカシロン（比律賓）廿三秒五分の一二等永田重隆（高師）（三回）一等加賀一郎（明大）二十三秒五分の四二等リオ（比律賓）

○バスケット中止

○ハイハードル準決勝（一回）一等アモード（比律賓）十七秒五分の三二等ツウラ（比律賓）（二回）一等イフアナンダツ（比律賓）十六秒五分の三二等渡邊文吉（關西學院）

○砲丸投　ラヤツ（比律賓）四十呎四吋四分の一二等中村正松（神高商）三等益田孝（慶大）

○走幅飛　一等カンペス（比律賓）二十一呎十吋二等リバラ（比律賓）三等曾恩濤（支那）四等鴻澤吾老（高師）

○一ハードル準決勝（一回）一等アリエラ（比律賓）二十七秒二等ブコイ（比律賓）三等渡邊文吉（關西學院）（二回）一等エスカモス（比律賓）二十七秒五分の三二等カセル（比律賓）三等加藤重一

○水泳二百廿碼胸泳豫選（一回）一等ラスクウ（比律賓）三分二十二秒二等持永發崇（高商）（二回）一等石田恒信（茨城中）三分十九秒二等クエルマンデヌ（比律賓）（三回）一等ビスコンド（比律賓）三分十九秒二等小野田幸一（和歌山）

○水泳百碼豫選（一回）一等小野田幸一（和歌山）一分二十六秒五分の三二等アブレオン（比律賓）三等和田次衞（横商出）（二回）一等オンミンガン（比律賓）二等小高賀茂（早大）（三回）一等佐野勝太郎（慶應）一分十八秒二等リバ（比律賓）

○四百四十碼競泳　一等小野幸一（和歌山）六分二十四分五分の一二等今村榮三（慶應）（二回）一等松澤一鶴（一高）六分四十一秒五分の三二等池田研三（和歌山中）（三回）一等カルゴ（比律賓）六分三十八秒五分の三二等入谷唯一（茨城中）

○水泳五十碼豫選（一回）アブレチ（比律賓）二十八秒五分の……二等佐野勝太郎（慶大）

○五十碼競泳決勝　一等アブレオ（比律賓）二十八秒五分一二等オシシン（比律賓）三等佐野勝太郎（慶大）

○四百四十碼競泳決勝　一等松澤一鶴三分十六秒二等小野田幸一（和歌山）三等今村榮三（慶大）

水泳選手はトラックフィルドの成績不良に發奮努力し頽勢を挽回すべく意氣盛なり

○背泳第一回豫選百碼　一等フエルナンデス（比律賓）一分二十秒五分ノ三二等石田恒信（茨城中）（二回）一等岡本幸一（茨城中）一分二十秒五分ノ四二等齋藤毅次（愛知）

遊泳一哩豫選競泳は支那側の棄權に依り豫選中止し直に決勝を行ふことゝなれり又野球は日本側の希望に依り三回ゲームとなし一日午後二時五時の二回四日午前十一時より三回に仕合をなすことゝ決定せり

○一哩競泳決勝　一等羽根田梅太郎（東京基督靑年會）二十七分二十七秒五分ノ四二等松澤一鶴（一高）三等今村榮三（慶）

大勝　五十碼競泳決勝以下は極東選手權獲得せん（東京特電）

人とあつまり

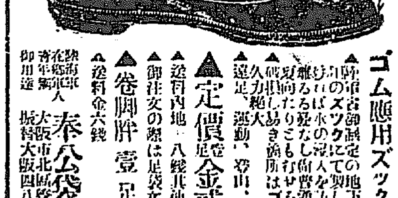
●平山警部夫人逝去　西大門警察署詰警部平山正則氏夫人は豫て胃腸病の爲め療養中なりしが藥石効なく二日午前八時逝去せり享年三十三歲悼むべし葬儀は二日午後五時若草町西本願寺にて執行する由

●大極教講會　大極教本部では二日奬忠壇に於て講會を催し小學四、五經、近思錄等の經義に關し講義をなし詩作をなす由

●長崎縣人會　長崎教育視察團一行九名の入京を期し歡迎會を兼ね同縣人春季大會を六月二日午後四時より奬忠壇南山莊に於て開催會費三圓五十錢當日持參のこと

エピソード

六月一日から全鮮の警官は一齊に白服に變つた。警部補以上には未だ黑服は多く、中には半白も交じつてゐる。アルパカの官服は大分警部級には流行してゐるやうであるが。今年は移り變りが遲いので日中は冬服では暑し白服では外勤の巡査には寒いさうだ。



▲陸軍式 足袋靴と卷脚胖

ゴム應用ズツク製足袋靴

▲陸軍省御制定の地下足袋をゴム應用のズツクにて製し底附にゴム底なければ水の浸入を防ぎ絶對に如く雨衣たりとも普通ゴム靴の如く破損し易き個所はゴム張なれば耐久力絶大　遠足、運動、登山、勞働に最適す

▲定價壹金貳圓也

▲送料内地・八錢其他四十五錢

▲御注文の際は足袋文數明記を乞ふ

▲卷脚胖壹足金七拾錢

▲送料金六錢

諸官衙 陸海軍 在鄕軍人 靑年團 御用達　春公袋製作所　大阪市北區曾原町七七番地　振替大阪四八三五二番

是非一度御來店ノ上投賣値段御一覽ヲ乞フ

不勉强ノ親玉

値は引きませぬ　持參は致しませぬ

夏物呉服投賣

西陣御召、明石御召　紗、羽尺物、高貴類　帶地　名仙類

銘紗、兵兒帶、セル物　男物絽、羽織、同紋付　浴衣地　其他色々

純毛特製セル　三百反限

第一號　拾四圓均一

第二號　拾五圓均一

第三號　拾六圓均一

六月一日ヨリ向フ五日間

京城本町三丁目（但永樂町四ツ角ヨリ……南側）

福井屋號　大石呉服店

ペスタロツチ著　三宅柘木譯

生くる日の惱み

▲四六判四二六頁假製美本　▲裝釘、醇洒、挿入　▲正價二圓廿錢送料十二錢

出づ！出づ可くして出でざりし本篇『生くる日の惱み』そ十八世紀の歷史に赫々たる偉彩を放ち近代思想に甚大なる影響を及ぼせし大思想家、大教育家大慈善家たるペスタロツチの不朽の名著の邦語譯也、一度本書を繙きし人にして教育感激を發せぬ人は絕無であるサタンの再生たる如き冷血兒ムンメル權力金力に呪はれた石エリーンハルドの『生』と『生命』の不安に哀泣せる可憐な女ゲルトルードの中にも渾濁なる宿命の下に渦卷ける人々の生活紀運の如き愛念悩めるが如き自由、平等、而して其處に築き上げられし愛！哲學の森嚴にして偉大なる姿よその人ものに共鳴し感激なす新人は來たりて此の偉大なる趣味！人間味を感得せよ

▲茅原華山著　地人論　▲定價一圓四十錢

▲添田壽一著　現代に處する吾人の覺悟　▲定價一圓廿錢

▲高橋五郎譯　カーライル論說集　▲定價一圓八十錢

▲浮田和民譯　理想と現實　▲定價二圓卅錢

發行元　東京市京橋區本材木町　振替東京三二〇二番　文化社

發賣所　東京市京橋區本材木町　振替東京一六〇九番　求光閣

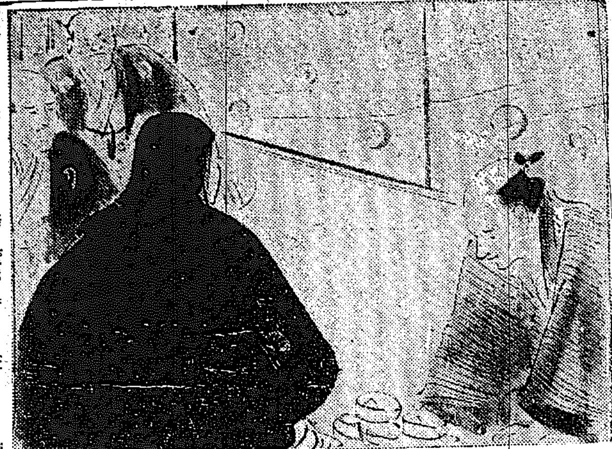
慶安太平記

第一九七席　小金井芦洲講演

正『先づ各々お怒りあるな、斯くは申すもの、若し萬に一つ露顯を致さんければ是に越した事はござらぬが遠き慮かりなければ近き憂ひあり露顯をいたして若しこれに捕方が向つた時には御一統の御所存は如何でござる、正雪豫め伺つて置きたい』こズッと人々の顏を見た　九『左鵜野九郎右衛門進み出で　先生斯までに事の運びましたものを、其間際に至つて大事が綻びて露顯をするこ言ふのは實以て殘念千萬、何百何千の捕方が向ひますかは知れませぬが、その群る捕方の中に斬つて入り片ッ端より斬つて〱斬り靡けし、矢玉盡き刀折れたる曉に潔く相果ませう、各々方は

する、先生貴方の思召を伺ひたう存じます　正『オ、只今石橋、大四宮、長井の言はる通り、大事露顯の上は五人八人の小役人を斬つたからこ申して何の甲斐がござらうか、且爰にて多くの捕方こ戰へば何にも知らず宿泊を許した當梅屋勘兵衛の迷惑も左こそこ察せられる、手前は此處にて腹を切るに依つて各方も希はくば從容死に就かるここを望ましう存ずる』こ正雪に斯う言はれた時に一同唯顏見合せて居りましたが　○『然らば先生の仰せに從つて殘念ながら切腹仕りませう　正『ア、能く仰せ下された、左様ござらば…』

みのや京染店へ…（電一四六二）染物の御注文は…櫻井町



御尤でござる　正『フン……』此時坪内作馬有竹等も進み出で作『されば鵜野の申さる、所大に好し、吾等も其の覺悟でござる』こ言ひ放つた時に四宮準人長井兵左衛門、石橋源右衛門等暫らくは差俯向いて一言もなく良あつて　源『ヤツ各方、餘り先づ〱暫らく待たれよ、豫て焦慮るこ言ふのはお宜しくない江戸表出立の前に先生何んこ仰せられた、愈大事を擧ぐるまでは必ず共に蟲一匹でも命を仇に取つてはならぬこ仰せられたではないか、今此所へ向つて來る役人も上に立つてる役人が評議一決して其の命に由つて參る者、思へば氣の毒なものでござる、是等の小役人の命を五人三人取つたからこ言うて破れた事が再び成る譯のものでもござらぬ爰は先生の思召に從つて其通りに働くここそ然るべき道かこ存

こ女中を呼んで　正『コレ〱女中、甚だ忙しい所を呼立て、氣の毒ぢやが亭主に一寸來て呉れますやうに　女『ハイ女中が奧へ往つて此事を言ふ、梅屋勘兵衛羽織を引掛け其處へ立出で　勘『ヘエ、エ、梅屋勘兵衛にございます、毎日お粗末様ばかり申し上げまして御逗留で有難う存じます　正『イヤ亭主々々是れへ參つて呉れ　勘『ハイ　正『此處に金子が千五百兩ある、何にも言はんで其方に納めて置いて呉れ、勘『千五百兩……これは又大金でございまして、斯る大金をお預かり申し上げまして、若し紛失でも致すこ相成りませぬ　正『イヤ大事ないから其方へ取つて置いて呉れますやうに、何れ後にて申述べる折があれば話を致す、但し誰人にも此金を預かつたこ言ふここは申しては成らぬぞ　勘『ヘエー左様で…何か存じ

六月二日

（舊曆四月二十二日）

定　▲金曜日▲丁酉▲二白▲斗宿　暗劍北方▲赤口▲婁宿

▼一白▲油斷なく周圍に氣を配るべく退嬰的却つて利を得る日。
▼二黑▲浮噪にして諸事徒勞に歸し易し約束事亦手違ひ多き日。
▼三碧▲慕はしく目出度き日開店就職等は素より旅行結婚亦吉。
▼四綠▲物事すら〱こ捗り利益多き日常業新計畫何れも大吉。
▼五黃▲一寸調和のこれ難き日。
▼六白▲待てば甘露の日和の譬へ辛抱して時節の到るを待つべし。
▼七赤▲細やかな月起業開店旅行披露結婚其他水物商賣上首尾。
▼八白▲鬼角反對に行き易く存外の損失を招く日新しき企凶。
▼九紫▲口乘議論の事あり外きよりは内稼ぎに利益の多き日。

京城明治町　電話貳三四〇

産科婦人科　中央婦人病院

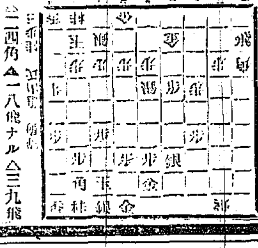
院長　衣笠舜山

將棋新手合（三）

於釜山西町將棊研究會

香落　三段△龜山操次郎（釜山）
初段▲伊崎久吉（釜山）

開け前號指了迄の局面　▲持駒　伊崎氏　香桂歩



△二四角▲一八飛ナル△三九飛ナル▲二七香△四六歩▲五六銀△一七步▲同龍△六四桂▲二四香△五六桂▲同步△二四步▲四三步ナル△同金▲二二角ナル△八四香▲七七馬△六五銀▲六八桂（ト）△三五步▲四四步（チ）△四二金（リ）▲二二龍△五二金▲四三角△三六步▲四三步ナル

（以下次號）

満呂木七段講評

▲（ト）六八桂打ち弱し此處一五二角こ打ち敵の應手を窺ふ處なり
△（チ）四四步打ち惡し此處穩かに八六歩こ極力防禦する處なり
△（リ）四二金引き甚だ弱し此處同金こ取るべし若し同馬なれば八七香同玉六九龍にて面白し

までぬが、夫れではお預かり申して置きます』こ不審ながら勘兵衛自分の座敷に右の金子を運びました、これは正雪に少し考へがあるので、若し忽ちの間に捕方が向つて來れば自分達は死なければならぬ、大勢が座敷に並んで死ねば梅屋の家で非常なる迷惑をする、右の賠償金の意味で大金を預けた、さればこ言つて果して事露顯に及んだの だか何だか其處が未だ能く分らぬに由つて言はず語らずに預けて誰にも言つてはならぬこ言ふのは意味深長の所でございます

パン 菓子 麥乳　キムラヤ　明治町八二〇七　電

營業創立明治二十八年　貴金屬製作卸所

各時計卸商

京城黄金町二丁目　喜多金光堂
（電話一〇一五番）振替京城七八六番

美しい仲　美しい皮膚

美乳と

美乳固煉白粉！

今や何れの家庭にも無くてならぬ家庭美容料こして日本に初めて出來た美乳を御用意遊さぬ方はありません、朝夕洗面のあこ、湯上りなごに必ず一滴つける習慣がつくに伴れてすべての家族の皮膚を生地から色白く美しくするからです、殊に髭剃の後一滴は男子の皮膚を美しくします、又婦人は平生美乳で皮膚を整へた上いざ外出こいふ時には姉妹化粧料美乳固煉白粉で冴々した水際立つた化粧栄を發揮する事をよく御承知であらつしやいます是非お試し遊ばせ

純白美乳本舖　矢野芳香園

(128)

資本金六百萬圓

（明治三十八年設立）

當銀行ハ預金、貸金、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候

株式會社　漢城銀行

京城府南大門通一丁目十四番地

長　男爵　李

專務取締役　韓

支配人　六　韓

電話長（先）

振替口座京城二〇一五

支店所在地　水原、平壤、大田、東京、東大門、太邱、開城

出張所所在地　東萊、平壤大和町、西大門、南大門、釜山

（番號略）

資本金　八千萬圓

拂込濟資本金　五千萬圓

積立金　八百五拾參萬圓

本店　朝鮮京城大門通

振替貯金口座京城三三三番

預金、貸出、割引、內外諸爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並朝鮮、滿洲、浦潮斯德及亞港ニ於テ金庫事務ヲ取扱申候

支店出張所

內地　東京、大阪、神戶、下關

朝鮮　釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、清津、會寧

滿洲　大連、旅順、營口、遼陽、奉天、新市街、鐵嶺、開原、四平街、鄭家屯、長春、吉林、安東縣、龍井村、哈爾賓、傅家甸

支那　上海、青島、天津、濟南

露領　浦潮斯德（貨幣交換所）ニスパスカヤ　ニコリスク　亞港

米國　紐育

倫敦、巴里其他ノ外國要ノ地ニ爲替取引ノ有之候

朝鮮銀行

總裁　美濃部俊吉

設計監督　中村建築事務所

京城太平町二丁目十六番地　電一九七七
大連山縣通一〇一　電二〇四五
東京赤坂區田町五丁目一番地　電新橋三七五六

朝鮮銀行建築顧問

工學士　中村與資平

獨逸工學士　アントンフエーレルト

工學士　久留弘文

技師　岩崎德松

工學士　宗像主一

技師　船曳　李介

營口通信

▲營口座入場人員制限　營口座は規定員の指定なく特別の興[illegible]懇あるを發見したれば警務署にては總定員五百七十名を限る事こし各席には指定員數を記せる[illegible]

[illegible]らむ。本年の出漁船舶は洲內二百六七十隻洲外のものも殆ご同數位何れも風綱船であるが漁獲[illegible]去る十一日には僅[illegible]

な[illegible]大體例年位なるべし而して相場は昨年百斤洋錢四圓なりしが本年も略同値なり漁場は第一を漁獲圖こして居るが其他[illegible]

は利便であるが何分期間短いので其間天候の異變にあふこ非常に苦痛なりさ[illegible]

▲營口[illegible]

[illegible]家組の請負にて延長二百二十七米突

▲第一回消防演習　當民團消防[illegible]ため常時演習を行はしむる[illegible]

く其第一回を行ふ八時民團役所に招集事務所より石井[illegible]部出張[illegible]器具の取扱[illegible]

る事こなり練軍營練兵場に於て二十九三十日の兩日こもに午前八時より擧行す參加學校二千校學生[illegible]千名を超ゆる由

[illegible]完全を圖るべく[illegible]果本年は愈着手する事こなれ[illegible]して川畑組[illegible]

[illegible]階建[illegible]數百五十坪二階を圖書館こし下を倶樂部こする圖書館は[illegible]一般閱覽室

連絡船乘客

○三十日朝着新羅丸上陸客一[illegible]下代[illegible]都夫[illegible]久野[illegible]

十日（釜山）○三十日夜着景福丸上陸客一等ナシ二等三十名三等百〇九名外人一名三十日（釜山）

有田ドラッグ

別八円　特四円　別三円　特三円　並二円　並一円　送料十三錢

りん病　ばいり毒

請合藥

淋病藥主藥は治淋劑こし梅毒主藥は驅梅內服藥こし醫學藥學上最も確定し殿米醫科大學帝國大學病院等にて實揚配劑せる高貴藥なるを保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は百圓進呈あらゆる治療をなすも効なき患者は兎に角一度來談あれ

二十四円　九円　送料十五錢

胃腸病

請合藥

胃腸病は藥のみでは全治せぬ藥こ攝生こ相待ちて効を奏す　商會は種々研究の結果、胃腸病藥十六方を調製し各種の胃腸病に適する藥劑を提供し、攝生法を嚴守せしめ、病の根本的に治癒せしめんここを期す就中一號胃腸劑及特製胃腸劑には壹價一磅三、二百圓の高價藥を主藥こして配劑せることを保證す、何人にても分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる方には分析料百圓を進呈す

一週間分五円　十円　送料十三錢

はいびょう　肺病

請合藥

肺病は不治の病ではない、本劑の主藥は現代の醫學上最有効こ確定し醫科大學病院等に於て實揚配劑しつつある治肺特効藥なる事を保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる方へは分析料百圓進呈す本劑は服用三日目に咳を鎭め食慾を進め熱を去り寢汗を靜めて安眠せしむ

一週間分二円　二週間四円　送料十三錢

滋養素

請合藥

ものめば血が出來る

本劑は血液元素たる（Haemoglobin）にして內務省大阪衞生試驗場に於て分析の結果百分中八五、八の多量なる（Haemoglobin）を含有せる事を證明せられたる滋養藥學上正確なる滋養素也本藥は貧血の人、虛弱者病後の快復期等の滋養強壯に最適品也詳細は專賣所に就て聞き合されたし

一週間分六十錢　一円五十錢

婦人病

請合藥

御婦人は兎角內氣なのこ、つましやかなのこで容易に打明けるのを恥ぢ新聞廣告につられ賣藥で一寸逃れをしやうこする方が多いか、る、最初に適切な手段をして居る間に病氣が惡性こなつて取返しのつかぬここになる、藥をあびる程服んでも攝生法宜しきを得ざれば慢性症に陷るのである藥は專賣所に就き御相談下さい必ずしも宜しいから兎に角御來店御相談になれば御專門に就き病症を御明けて申し上げます至る處の有田ドラッグ專賣所に就き御取にならなくても宜しいから兎に角御來店

本舖　東京　大阪　有田音松

京城南大門外電車通

朝鮮專賣所　有田ドラッグ

（長電話二五六七〇）振替京城四六七

鮮滿專賣所

京城黃金町電車通　龍山三角地　群山本町二丁目　元山本町二丁目　鎭南浦三和町　大邱京町一丁目　馬山停車場通　安東縣一番通　奉天公園　大連岩代町磐城町角

同　鍾路十字街　釜山辨天町一丁目　木浦本町　平壤郵便局前　仁川宮町二丁目　咸興本町二丁目　晉州大安洞　長春祝町五の六　旅順新市街　四平街北二條路

有田ドラッグ

有田ドラッグにて　有田音松製を買取あれ

「山形あり」

有田ドラッグにせ

朝鮮總督府參事官法學士　萩原彥三先生新著、

最新刊

朝鮮行政法

▼菊判　全一冊紙質精選　定價金參圓貳拾錢＝送料金拾五錢▲

著者萩原先生は、多年、總督政治の樞機に參與し專ら朝鮮法制の制定に從事せられ今名聲々たり、今や文化政治高唱せられて半島の行政將に面目を一新せむこする時に際し先生學理こ實際の調和を計り一新機軸の下に口語體を以て一般行政法理より說き起し、現行朝鮮行政法規の概要及各部行政法を解說せるここ懇切を極む、紙幅素より大ならずこ雖簡潔明快を旨こして能く百般の疑義を解き盡し初學者こ雖一讀の下釋然こして會得あらしむべし、苟も

▲朝鮮行政法規の本末を知らんこする人
▲各部行政の實務に鞅掌せらるる人
▲新に官界に入らんこする人
▲初學者及受驗者諸賢

の爲めに絕好無二の指針こして推奬するに憚らず

申込次第速時發送

發兌　京城本町二丁目　電話一一六六番　振替一四五四番　巖松堂書店

賣捌　京城本町一丁目　電話二〇八六番　振替二五七三番　大阪屋號

特製醸　精醸　味淋　久重

醸造元　參河國大濱町　石川八郎治

代理店　京城明治町　山邑京城支店

眼科專門

京城若草町（黃金町通り新設道路中程）若草町電一五五六

金井眼科醫院

●入院隨意　●日曜祭日診察午前中

高木

せいしんたん　清心丹

鋳入卅錢　桐函入德用　壹円參円五円　袋入五十錢　廿錢十錢

過酒食、嘔吐、下痢、船車混雜の場所の不快等の應急劑、口中清凉、氣分爽快、胃腸を健にし惡疫豫防に効有り

元大阪町　東京日本橋　高木與兵衞　振替東京四六八

內科　眼科　小兒科

京城黃金町三丁目赤門通（電車停留所前）

附屬　京城肛門病痔疾療院

院長　本田　建

本田病院

肛門病新附特疾特種注射根治療法解說書入用の方は郵券十錢送付　入院隨意

電話一四四三番　振替京城參貳貳八番

眼病良藥

一目瞭然

點眼せばハッキリこ効驗のワカル信賴す可き理想的の眼科藥

登錄商標

直治水

大阪、東京　丹平商會

主効　■トラホーム■かすみ目■雪目　■はやり目■のぼせ目■星目　■うみ目■結膜炎■やに目　其他眼病諸症に特効あり

注意　直治水を日々少量宛點眼せば怒る可きトラホーム、はやり目を豫防し根本的に視力を强健にする偉効あり

藥價　金二十錢、金三十錢、新式消毒點眼器及ガーゼ付　全國各信用藥店にあり

住宅建築好機
木材價格の低落

一昨年騰騰を重ねたる木材も一般經濟界の凋落と共に昨春來下落の傾向を辿り昨秋來殊に著しく價格も低落し營林廠の如き昨年十一月に約二割今回又二割五分內外の値下を斷行し丁度昨春に比し

半値となれるものなるが

木材界の前途は輕々に豫斷し難しと雖も既に採算無視の相場に入れる事は事實にして現在の價格を當分維持するものとせば伐木投資は殆ど見込なきに至るべく只從來の仕來りの關係上餘儀なく事業を繼續するもの、みに止まり其の生產額の激減は必然にして其結果近き將來に於て材價の復活は必來すべき狀勢に在り而して內地木材界は只木材の低廉なる價格に一般木材相場の擡頭を壓せらる、やの感ありて板材を除く角材は相場居据り模樣なるも一般氣配は昨秋相場を底とし漸次相場の恢復を見んとしつ、あり要するに昨今に於ける相場は所謂

ドン底相場とも稱すべく

從つて需用者の最も有利の時機たるを失はず木材高潮時代は木材の供給困難にして且品質粗惡需要者は多大の不便と不利益を忍ばざるべからざりしも現時は其供給潤澤にして而も價格低廉顧客の選擇の自由を有する今日必要の住宅を建設し住宅難を緩和するに好適の時期たるを疑はず由來朝鮮に於ける借家賃は不廉にして家主の利廻は一割五分に必適し內地の利廻りに比し甚だしく權衡を失するの觀あり今假りに家庭向き住宅を建設するものとして二戶建一棟費用を算する時は左の如し

宅地五十坪	六〇〇圓（市外附近）
建物二戶建一棟廿二坪	一六五〇
附屬設備	一五〇
合計	二四〇〇圓

貸家とすれば

二戶宛年收四百八十圓にして約二割の收入となるものなり建設家屋の良否に依り多少の差あるも家賃收入にて投資に對する利廻を年一割二分とすれば優に家屋稅火災保險並建具其他の修繕を支辨し且充分の採算を得らるべき計算なり殊に市街地は十年を一期とし地價に於て少くも二倍の價値を生ずべき隱れたる利益の存在するを以て現今諸材料の安價なる際に當り住宅を建設する事は一面に於て社會一般の

住宅難を緩和し

然も相當の利益を納め且十年後に於ては地價の二倍を利得するに至るべきなり

鑛業資金貸出
有賀頭取談

朝鮮鑛業臨時委員總會に於て鑛業資金の貸出に就て鮮銀東拓殖銀等の特種關係の金融機關に要望する所あらんとする決議をなした相だが未だ當行は正式の交涉は何も受けて居らぬ此際殖銀としての鑛業資金に對する立場を概言すれば鑛業資金なるが故に貸出に就て特にどうと云ふ理由もないが唯鑛業權を擔保として貸出をするか無擔保貸をするかと云ふことはしない之に代るべき不動產擔保を要することになる結局個々の場合に於て的確にして當行の要求に應じ得らる、ものにて利害關係の生じたる場合に於て無論貸出をなすは不可ならぬこと、信ずる

建築材料低落

大正八年以降本年に至る三年間の建築材料及工賃價格を指數を以て示せば左の如し（大正八年指數を百とす）

	八年	九年	十年
木材	一〇〇	八〇	五五
大工賃	一〇〇	八〇	七〇
左官	一〇〇	八〇	七〇
金物	一〇〇	七〇	六〇
セメント	一〇〇	七五	六〇
石工	一〇〇	八〇	七〇
平均	一〇〇	七七	六五

仲買再陳情

仁取市場振興策として過般仁取仲買委員數名は總督府に出頭し陳情を試み各地の米穀市場並に京城現株市場に於ける定期類似の取引取締法を要望する處ありしが爾來當局は之が具體的取締方法を講ぜられたるを聞かず斯ては一方重稅を課せられたる仁川取引所は益々不振に陷るものなりとし仲買人組合は更に總督の歸任を待つて全員舉つて第二回の陳情を爲すべく決議せりと

產鐵株に對する注意

產業鐵道會社の存廢に付き藤山社長に於て解散側の株主に對し其所持株の引受をなす事は既報の如く下半期分配金一株金四圓五錢）の割なるが引受期日は六月十日限りとし所持の株券に正式賣渡委任狀及配當金領收委任狀を添へ提出を要するものにて株式引受到着期日は整理の都合上殊に六月十日中到着せざる向に對しては引受をなさゞる由につき此點は特に注意を要すべしとなり又賣渡委任狀配當金領收委任狀には總て會社に提出の印鑑と同一印章を氏名並に印紙割印に捺印し株券送附の場合には封緘を嚴重にし書留郵便又は書留小包にて朝鮮產業鐵道株式會社東京出張所內伊藤利三郎氏宛に發送すべしと

產鐵解散認可取消

產業鐵道會社卅一日の第三回定期總會決了存續經營に決定せるを以て曩に提出せる解散認可の申請取消しの手續をなすべしと

森鐵總會

森林鐵道會社にては六月三十日東京日本橋俱樂部に於て株主總會を開き大正九年下半期決算報告を附議すべきが配當は八朱なるべしと

長春書記長

長春商業會議所書記長福永末一氏辭任に付き西山新氏就任したり

現物月報計畫

京城現物市場にては目下月報發行の計畫中にて單に出來高等の數字を羅列するものにあらずして一般株式記事をも揭載すべしと

店長會議日程

一日より東京本社に於て開催の東拓各支店長會議の日程は左の如し

一日　總裁訓示支店業務報告及び支店長意見提出
二日　支店長業務報告及意見
三日　事業課主管事項打合
四日　同上
五日　同上
六日　事業課主管事務打合
七日　金融課主管事務打合
八日　資產課主管事務打合　計算課主管事務打合　秘書室及調查課主管事務打合庶務課主管事務打合

鍾路校十週記念

二日鍾路小學校では開校十週年に相當する事とて同日午前八時から同校に於て其の記念式が擧行せらる、筈で勅語捧讀其他型の如く式終て後、校庭に於て體操會が催される當日は尋常科、高等科補習科全校生徒共全部十五回に亘り、競技センタボール、提灯探し大球送り、其他行進體操などの催しある由

金融砂

◎日銀勘定　三十一日現在左の如し
發行高　一、〇五九、七二二
正貨準備　[illegible]
發行餘力　[illegible]
銀行 [illegible]

◎京阪金利　三十一日現在左の如し

	東京	大阪
コール	[illegible]	[illegible]
無條件	一八〇	二二〇
翌日物	一八〇	二二〇
六十日物		
普通割引步合	二四〇	二三〇

◎▲產鐵の解散非解散も隨分久しい問題であつたが產業役として有者が多かつたので鮮銀の存續に決定した▲案ずるよりは生むが安いと云ふ譯にも行かなかつた◎の了解を得たので無事存續に決定した▲漬物と綽名されて居た東亞煙草も昂騰したので漬物に花が咲いた格である▲解散したらどうなる滿洲で事業繼續したらどうなる記念配當はどうなると同株の將來には呼吸もつけたい位に問題が沸く▲京取株が一日後場七十一圓臺になつた時に參席の一人が言ふ▲『ソレ見給へ僕此株は七十一圓を拔くと云つた通りだらう』と▲それでは定めて儲けたらうと聞けば『ナニ儲けるものか思つた丈だ』▲峰尾京取專務の後の壁には京取の足取表が貼つてある其紙が七十五圓まで行けば天井へ屆く樣になつて居るので▲或仲買が來て京取の天井も近いと云へば峰尾君は二階に突き拔くと云ふ▲果して然らば屋根に天井知らずとは此事だ

株式（二日）
現株市場出來値

銘柄	前場今週中	前場來週中	後場今週中	後場來週中
京取	六九・五〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

乙の部
[illegible]

短期取引
[illegible]

大阪株式

銘柄	三十一日 前場寄付	三十一日 後場大引	一日 前場大引	一日 後場寄付
大株	一五〇・〇〇	一四九・三〇	一五〇・一〇	一五一・六〇
同新	一二〇・五〇	一二〇・一〇	一二〇・三〇	一二一・四〇
郵船	一三五・九〇	一三五・二〇	一三六・〇〇	一三六・一〇
同新	五二・八〇	五二・六〇	五二・八〇	五二・八〇
商船	六一・五〇	六〇・六〇	六一・一〇	六〇・七〇
同新	二二・八〇	二二・六〇	二二・七〇	二二・六〇
鐘紡	三〇七・六〇	三〇五・一〇	三〇八・〇〇	三〇九・九〇
同新	三〇三・五〇	三〇三・六〇	三〇五・二〇	三〇五・九〇
東紡	一二三・四〇	……	一二二・九〇	一二三・七〇
日糖（日紡）	一〇一・五〇	一〇二・五〇	一〇一・五〇	九八・九〇
上取	七八・四〇	七九・〇〇	七八・四〇	七八・五〇

東京現株

銘柄	一日前場	卅一日後場
鮮銀		一二八・〇〇
同新		四三・八〇
東拓		六〇・五〇
同新		一九・〇〇
滿鐵		一二八・〇〇
同新		三六・七〇
臺銀		五二・五〇
同新		一六・一〇
東株		一四八・〇〇
同新		一九・〇〇
連取		六二・五〇
滿毛		一六・〇〇
朝紡		一九・〇〇
日紡		九六・二〇

安東株式

	寄付	大引
○卅一日後場 安取	……	……
先當	一八・四〇	一八・四〇
○一日前場 安取 先當	一八・三〇	一八・三〇
先	一八・五〇	一八・五〇

昨後場引値

京取今週六十八圓七十錢來週六十九圓二十錢短期六十九圓二十錢▲東亞新來週二十九圓四十錢▲京信今週四十五圓七十錢來週四十五圓▲大新今週百十九圓五十錢來週百二十圓

前場は一服

昨前後場を通じ一齊に活躍したる場面も今朝は聊か氣勞れ模樣を呈し諸株總じて一服の姿となれり即ち京取は今週六十八圓三十錢と寄り七十錢[illegible]十錢と引け三十錢安來週は今週六十一圓來週六十一圓[illegible]寄り跡新株に比し稍安思入り二圓より二圓三十錢[illegible]引け新株は前日活躍の氣筋のヤレ〳〵賣りを喚び[illegible]京信は買聯合が喚ばれて前[illegible]

短期取引
前場

京取は六十八圓九十錢に寄り七十錢と引けて商內薄く鐘新三百二十圓大新百十八圓八十錢に寄り跡內步の駈かりを示して五圓臺に引上げ更に二十圓十錢と上伸して引け前日と變らず

出來高　千百八十枚
累計　千百八十枚

東亞證據金改正

東亞煙草の本證據金は本日後場より親株七圓新株四圓に委託證據金は前者十圓後者六圓に改正さる

主要株歩ミ値段
[illegible]

京取手堅し
早くも利喰

京取は前日完全に七十圓の關門を突破したるが久しく待たれたる相場だけに後場はマバラの利喰賣少からず今朝八圓臺來週九圓臺に下押したが今期は今週二十錢安に止まり來週は三十錢方引返したる處

一巡の姿

を呈し既に此邊好商付かれんとする振合ある事は一般が如何に先高見越に一致して居るかを窺ひ得らるゝと同時に此桑七十圓搦みに練り固めた揚句の伸力こそ恐らく八十圓目標ならんとの觀氣說行はるゝに至れり

京信聯合買

京信は北村田中高松中津留の手筋に依りて聯合買成立し愈々玉締めに取掛りたるやに噂せられて昨前後場を通じて六圓方の弾騰を演じたる氣先は今朝は多少の反動を期待されたに拘はらず今來週共依然四十五圓搦みを維持して頭强味を失はざるか如何に深甚なるかを思はしめたが一部強氣に言はしむれば短期取引か昨今の如く一日五千株以上の出來高を算するに至つては收入より打算して五十圓見當の相場を現はすも强ち不自然ならずと見居り今週の買建を全部引取られた後は再び一騷擾行はるゝものと見られた

仁取益安し

仁取は昨今の桑蠶を悲觀して前日六圓五十錢方の崩落を演じ又復一圓方崩落し後場更に崩れて百四十七圓となつた仁取を賣つて京取に乘り替へ値上りを樂しむ傾向となつたのも低落の一因らしい

地株の獎勵

京取市場にては地株の賣買を獎勵する爲め六月一日後場より賣買株數に應じて仲買人に對し夫々獎勵金を交付する事となれるが其の銘柄は中鐵、殖銀、殖銀新、鮮土、電興の六種と定め五百株以上七百株迄中鐵二十五圓其他は十八圓七百株より千株迄中鐵三十五圓其他は二十五圓千株より千五百株迄中鐵五十圓其他三十七圓千五百株より二千株迄中鐵七十圓其他五十二圓の割合にて四週間毎に計算する由なり

兜町だより

相場の上げ足は誠に堅調で些の申分も無い[illegible]

株界片々
[illegible]

米況（一日）
仁川期米
新甫不味

昨後場引け跡阪地の變りなき氣配に今朝は依然たる持合ひ人氣を以つて新甫を迎へたりしが立會へば阪地中二十四圓三十九丁の下放れに新甫の五十四錢を添へ忽ち賣りに一變ししかば場面の人氣は[illegible]げに二十一圓二十錢と呆氣なく寄付きしかば中小口買方の狼狽投[illegible]八十錢と始め新甫二十一圓三十三丁安に十錢と五十丁の上鞘に發會したり

▲第二節　當川來ざるも中は買方の投物簇へず七十五錢より更に七十錢と崩れしが安値は軟派の手仕舞に新規の買ひ物を呼びて八十六錢と返し先二十四錢と寄付き三十錢と迫りしが中限の跳返しに買氣を刺戟して三十六錢と蹴上げ戾り待ちの賣物と大揉戰を演じ三十錢と引
▲第三節　大阪跡六十錢迄の暗に當出來ざるも中八十五錢より九十錢と跳上げ先三十五錢より六七錢を手堅く採合ひて引
▲第四節　當四十錢中九十八錢と手堅きに先三十八錢より四十錢と上迪りせしが戾りは待ち遠へに伸力添はず三十八錢と押し引
▲第五節　當川來ざるも中九十八錢より二十一圓丁度と縮り二十圓八十九錢處を手堅き持合ひに四十錢と氣丈夫に引
▲第六節　大阪跡六十錢迄の持合ひに當出來ず中九十八錢より五錢と弛み先三十九錢より五錢と押して大引せり

尙一安値あらん

八限新甫が五十丁上鞘の發會は既に一般の豫測せる處なるが阪地當中が氣配呆けの四十丁安を報ぜしは賣方として聊か氣を挫かれ[illegible]

後場小強し
[illegible]

買方の乘替急ぎ
[illegible]

賣買差引殘
[illegible]

米界餘聞
[illegible]

京城正米市場
大豆
[illegible]
小麥
[illegible]
新小麥
[illegible]
雜穀
[illegible]
二萬斤の初手合
[illegible]

定期大豆
安値買物潛み
[illegible]
豆は期米待
[illegible]

仁川正米
[illegible]

南大門穀
內地正米持合
[illegible]

釜山正米
[illegible]

群山正米

六月中限二十一圓十八錢七月中限一月三十八錢現物二十四圓七十八錢見當（一日）

大阪竹原商店總特約店
京城株式取引市場仲買人
新田耕市商店
京城黃金町二丁目市中構內
電話長五七〇番、一九六番

▼好かるゝも嫌はるゝも
女の弱點
を知ると知らぬにあり

▼女に戀して失敗するのも思ふ女に結婚を申込んで失敗するのも娼妓に振らるゝのも、女房に敬遠されるのも夫婦喧嘩や離緣などの起るのも要するに女の弱點を知らぬからである▼知れば決して女に嫌はれる事はなく結婚を申込んでも必ず成功し藝娼妓にも必ず持て、夫婦喧嘩や離婚等は決して起らぬ本書は宮田貫人先生が多年研究苦心の結果大成せられたものであらゆる女のあらゆる弱點を誰にもわかる樣適確に看破いたもので空前の一大寶典で總ての女の總ての弱點を知る虎の卷である四六版約三百頁定價金一圓八十錢の處[illegible]
東京麴町區九段下
振替東京四〇四三五
二光社

人から嫌はれるクサイ
わきが
●注射や外科手術X光線の要無
●忘れた樣に全くスグ根治せよ
◎ミッテル新療法進呈
陸軍一等軍醫吉尾博士はチゼンと云ふ不思議にヨクキク保健的藥品を發見致しました

人も彼是と迷はず東京府下淀橋町第三小學校正門前東京博愛醫院にハガキで申込秘密に送る

法人登記公告

金谷金融組合登記事項中變更
理事中尾敏彥大正拾年五月拾五日辭任左記ノ者就任
郡漢金面金谷里四二七番地 李漢州
右大正拾年五月貳拾七日登記
東豆川金融組合登記事項中變更
理事鉛井重勝大正拾年五月六日解任左記ノ者就任
京畿道楊州郡伊淡面東豆川里○參番地 野田秀輔
右大正拾年五月貳拾八日登記
京城地方法院議政府出張所

仁川本町
白神洋行
洋鐵鋼、諸機械
工具附屬品一切
金物商
月刊物價表
御申越次第進呈
京城南大門外
白神洋行支店
平壤本町

第二回共同利殖開設
貨殖機關の開放

店主が嘗て銀行在勤時代研究經驗に依る貨殖の計算によつて毎回最低日步八厘（年利三割）最高二十錢（年利七割三分）の好配當を得し昨年來多數の人々に多大の利益を與へたり今般更に第二回共同利殖を開設し世の御首肯こ期待に副ふべく主旨は出資者の利益を保證し元金は絕對安全を期す配當最低年一割四分の決行を保證す

◎出資金一口金貳百圓也（但同人にて數口の出資をなすも可）
◎責任保證配當一割四分
◎決算　成績の如何に拘らず年一割四分を保證す收利に從ひ特別配當をなす（最低年一割以上の豫定）決算後直ちに元金配當金を支拂ふ
◎申込期限　六月十日締切
電信為替等には必ず案內電報を要す

江森商店利殖部

公債株式現物問屋
江森商店
東京市日本橋區南茅場町十一番地
電話浪花（特長）
二五七番
二七三三番
二九三九番
振替口座東京
受信略號トウケイカブエモリ

營業案內株式日報電報略號表
申越次第進呈

□金融取引部
現物買賣の有利なる事は萬人之を知る好機を逸する事あり弊店にては手付金丈にて安全に現株を持つ事を得る方法を開始せり其の方法は大略…
□現物賣買部
□調査部
弊店は多年實業界に馳驅し幾多の會社に密接の關係を有し諸種の材料を最先に特報して以て華客の御投資期間を[illegible]

株式利殖の絕好機は今
新市場會は市人の期待に反し案外の不人氣にて端株の低落近き市況を現たるも而も主力株東株鐘紡の崩落を[illegible]
□現物賣買部
定期上場株は勿論如何なる變り株にても一株より大は何千株にても最も誠實に取扱可申御注文の際は成行指値何れにてもよし[illegible]

本場正調
鴨綠江節
定價八十錢
郵稅金貳錢
裝幀は瀟洒寫眞は艷麗歌詞は豐富音譜は正確印刷は鮮明なり本書によりて我が鴨綠江節は始めて永遠の生命と絕大の權威とを認めらるべし乞ふ愛節をたまへ
南滿洲安東縣五番通二丁目
鴨綠江節研究會

拜啓仕候毎々御引立ヲ蒙リ難有奉謝候就テハ當地ニ商事部ヲ設ケ從來ノ鐵工關係ニ併セテ一般商事ノ業務取扱ヲ開始致候間何卒多少ニ不拘御用命ノ程願上候

廣合式織機
撚糸機製造販賣代理店　大正鐵工所
營業所　大阪市北區樋笠町十一
工場　大阪市西區市岡町四四
大正鐵工所代理店
鮮滿販賣代理店
大正商事部
京城府南大門通五ノ八
電話一三六四番

曙

第一六一回　德田秋聲　(挿畫)近藤紫雲

脅迫(1)

貞子は一月の餘も病院に入つてゐたが、悉皆快くなつて退院して來るこ、もう聽て年の暮に近かつた。

それから貞子は何の障りもなく春を迎へた。が、可也な重患であつたので、此の寒氣が脆弱な體に堪へるであらうかこの懸念から、門松が除れるこ間もなく、お篠をつけて酒匂の方へ避寒をさせるこにした。そして濤鳴館こ云ふのに、二人は宿を取つた。

綾子は嫌ひでも、其子の貞子だけは可愛くてならないお須磨も、一週間程經つこ、後から樣子を見旁遊びに此地へ來たのであるが、自分の子か何かのやうに美しいのが自慢で、貞子を連れ出して塔の澤や小田原へも一二度遊びに行くうちに何時か日が經つて、一月こいふ月も最う末になつた。

ある暖かい日のお午後、お篠は運動に貞子を海岸へ連れ出して行つた後、お須磨はほかほかするやうな縁側へ出て、爪を切つてゐた。空はまるで研澄したやうに碧み渡つて靜かに凪いだ海面から有るか無いかの風が、そよそよこつい目の前に蒼々した若松の林を吹いてゐた。幽かな松葉の匂ひが鼻に通つて來た枝ごしに見ゐる海がちらちらこ日に光つて、遠い烏山の影が鮮かに見ゐた。

ほつちり肥つたお須磨は、八端か何かの袍袴の下に、これも何やら黒い衿のかかつたダラリこしたものを引張つて、自堕落な風で縁に敷いた茣蓙の上に眞白い華車な片足を投げ出して、丹念に爪を磨いてゐた。微風が時々來ては、彼女の髷や襟のあたりに戯れた。

するこ、其處へ小さな手提を一つ持つて、帳場の若い衆が遣つて來た。さうして、お須磨のゐる所からは側面の縁へ顔を出して『御免下さい』こ聲をかけた。

お須磨は直其の鞄に目を付けた。

『おや誰か來ましたか』

『は、小山さんこ被仰る方が、お見ゐになりました』

『小山が來たの。さう』こ、お須磨の顔色は忽ち暗くなつたが、素知らぬ風には鼻頭で應へて

『ぢや、此方へ寄越しても可ござんすよ。宅の書生ですから…』

『は、さよで……』こ、言つてゐるこころへ、もう小山がそこに現れて來た。

彼は何かにつけて、よくお須磨から小遣錢を貰うので、此頃はめつきり自製が誂つて來た頭髪や顔にも手入をするやうになつて、些つこ見るこ、何處の若旦那かこ思ふやうな風をしてゐるた。そして、大柄な、ぬつこした其の様子も、目につく方であつた。

『お前來たの』お須磨はさうした儘、此方へ首を捻向けた。健康が好くなつてゐるせいか、その横顔が酷く美しく見ゐた。

『は、二三日遊ぶつもりで…』

小山もお須磨には狎切つてゐるこ云ふ風で。他に人がゐなければ、何時でも然う云つた口の利き方をするのであつた。お須磨の弱點を握つてからは、殊にそれが著しく目に立つた。

お須磨は、それを苦々しく思はぬではなかつたが、ごうせ用がなくなれば逐出すまでこ、高を括つてゐるので、平氣でそれを許してゐた。奈何かするこ、彼は獨りで寢てゐるお須磨の寢室へ、わざこ恍けて入つて來たここなごもあつたし、夜庭の暗い廊下などで、ふいこ出會したりしたこともあつた。お須磨は何だかそれを氣味が悪いこ思つたが、それも其場きりで、心から怖れる氣もしなかつたのである。

『あ、遊んでおいで』こ、お須磨は輕く受けて『こゝは小田原も近いしね、箱根だつて、ちよひちよひ遊びに行けるから、本當に便利さ。それに靜かで暖かだらう』

『思つたより好い所です。お孃さんや、乳母やは…』小山は直お須磨の目の先きへ來て腰をかけた。

『今ね、些よつこ其所いらを散歩するこ言つてね、出ていつたよ』こお須磨はまるで叨を挑發でもするやうな風で、わざこ膝なごを崩しかけて、媚めかしいべたべたした口の利き方をした

皮膚科　外科　專門　扇田醫院　京城太平通二丁目　電話二三五八番

新局碁戰(七)

三段　山平齋
三子　大久保雅彦

○百二十一ほの十二
●百二十四なの十八
○百二十七なの十七
●百三十なの十六
○百三十三ろの十八
●百三十六ちの八
○百三十九にの十一

●百二十二ほの十一
○百二十五よの十八
●百二十八わの十九
○百三十一ろの十九
●百三十四ろの十九
○百三十七さの十九
●百四十にの十一

○百二十三わの十八
●百二十六れの十九
○百二十九かの十八
●百三十二ろの十六
○百三十五なの十九
●百三十八劫トル

川柳　劍花坊選

○河豚

ごら犬に臓腑をける河豚料理　金北　柳絮子

河豚食つた腹をさすつて見　○鎭海　耕坊

河豚の毒食ひしん坊に中りけり　○長湍　要現

行戻り河豚を食はせるトの關

後落ちん

▲今秋に何か朝鮮陸上競技大會でもありますか槍投の槍の長さこ値段圓盤の重さこ値段右の販賣店御承知の方が御座いましたら御知らせ下さい(運動狂)

▲金君さん―御渡鮮以來御便り下さらないのでごんなに淋しく思つて居るでせう至急御住所を毎日待つてゐます(暁子)

▲兄弟三人暮しで一人は學校に勤めて他は學生ですがごこか二間位の家を御借し下さる方は御座いませんでせうか、ありましたら本欄まで御知らせ下さいませ(黄金町エム生)

▲私は鮮語諺文から習いたい考へですが御教へ被下御方は有りませんか若し御教授被下候方は諸者欄迄(鮮語希望者)へ

▲龍山榮町の木村様御葉書有難う御座いました都合に依つて入るのを止めましたからごうも御手數をかけました厚く御禮を申し上ます(本町木村生)

▲私は木材に關する經驗こ多少の趣味を有するものですが府内の材木店で雇つて被下御店はありませんか本欄まで但し通勤を望みます(三四男)

新刊

出版物に關する紹介は總て本社調査部宛の事

▲講談倶樂部(六月號)　燃る血汐　本田美禪　愛の十字架　桜枝史郎　睦奥伯　さ丈太郎　伊藤痴遊　其他情話奇聞哀話浪花節落語講談等面白き讀物多し(八十錢東京本郷駒込坂下講談社)

▲女の世界(六月號)　男女問品行問題號　信仰こ品行問題　野依秀一　夫の不品行に泣く婦人の實話　鍋女外五氏　良人が若し不品行をしたなら　伊藤野枝子　市川房枝　其他四十余氏　婦人の性慾に關する科學的考察　田中香涯等(六十錢東京京橋銀座一丁目實業之世界社)

▲皮革世界(一五の四)　二十錢　東京淺草吉野町　其社

▲倦鳥(五月號)　三十五錢　大阪南區上本町七丁目　發行所

五の日十の日會句

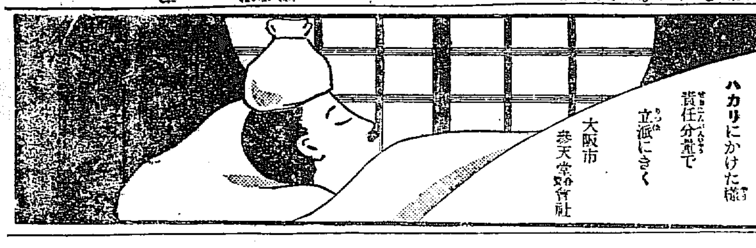
○　京城　柳娃
河豚よりも毒こいはれる美くしき
河豚を食ふ勇氣も無くて喧嘩好き　仁川　詩鬪坊
河豚料理嫁は默つて箸を置き

○　浮碧樓
四方開け放ちて夏夜居らぬ女
新らしい夏衣なかぶつた夜の空

○　包角子
夜は寮燒酎の黒い瓶がくづるゝ
烈日の機關車の雀が黒い

○　鳥堂
子を持つ女等夏の夕風に吹かるゝ
毎朝茄の種粒が土につき赤らみ

次回は特に二十九日(日曜)夜、浮碧樓居にて開く(一〇、五、二五)



かぜ　ねつ　をば　サラリと　治す　ハカリ印の

ヘブリン丸

ハカリにかけた様に責任分量で立派にきく

大阪市　參天堂合資會社

調劑確實有効保證
KAZEPIRIN
大學病院處方
樂天堂製藥株式會社

金銀
地金商　徳力本店出張所
京城明治町一ノ五九番地
電話一五七二番

絶對に優良なる品質を有し洗濯石鹸に比べても頗る安い

○實用白石鹸(みつわ・しろしやぼん)

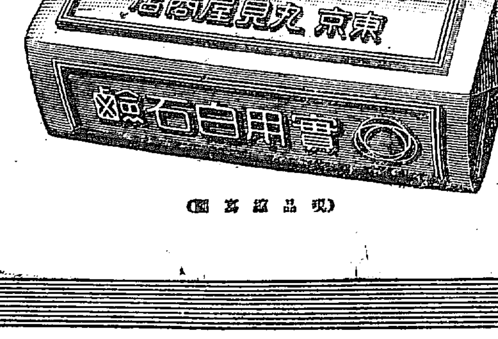
從來の洗濯石鹸や浮石鹸の多くは、臭い臭氣があつたり、減りが早かつたり、落が惡いなどの缺點があるが、この實用白石鹸は、ミツワ石鹸と同じ原料から精製したもので、品質は絶對に純良で、一般家庭の雜用に適し、値段も亦頗る安く、汚垢を落す力は強く、臭氣のないものであるから、左の用途に好適のものである。

洗濯にも　この實用白石鹸で洗濯するには、此石鹸の石鹸汁を拵へて、布片を浸して置く丈で、簡單に洗濯が出來る。

臺所にも　臺所器具や食器などを洗ふに、惡い臭が無く、汚垢がよく落ちる故に、臺所用には好適である。

流元にも　臺所や流し元を清潔にするのは、衛生上必要であるが、其洗滌にはこの實用白石鹸が最も適してゐる。

特價一個金貳拾錢



(現品縮寫圖)

○ミツワ石鹸本舗

東京市日本橋區橘町四丁目　丸見屋商店

營業部電話浪花三〇・四四八・四四九・四五〇　電信略號○ミヤ・振替貯金口座東京七一〇

5-3

三十倍の濃厚香水

PARFUM
MITSUWA CONCRET

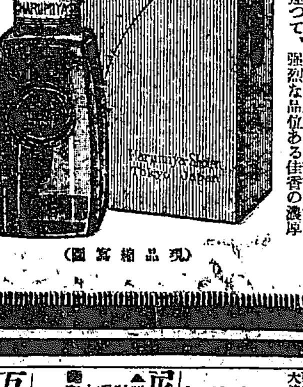
僅に壹滴で強烈なる佳香を永く保有し品位ある嫌味なき芳香の濃厚原料香水

○ミツワコンクレー　定價　壹壜　金壹圓五拾錢

ミツワコンクレーは、單純な香や調合の不手際な普通香水とは違つて、強烈な品位ある佳香の濃厚香水で、而も永く保つて頗る優良なものであります。殊に本品は香料の世界的本場の佛蘭西で非常に賞美されてゐる純精の香料を基礎として、之にミツワ化學研究所の研究にかゝる至純の芳香料を配合したもので其濃度は普通香水の三十倍以上にも達してゐます從つて品位ある嫌味のない芳香は頗る強烈で、且つ永く保ちますから、多量に用ふる必要なく經濟的實用品として十分に賞讃すべき價値があります。

尚ほ本品は普通香水の素たる原料香水ですから、決して多量に使ふ必要なく其一滴を以て永く馥郁たる佳香を保つことが出來ます。肌着襟頸、手巾、夜具等に一滴宛用ひ、或は小型の鳥の子紙に數滴を浸ませて之を薄紙に包み、簞笥長持等に入れて置きますと、衣類に馥郁と移香して、御行更の際には極めて床しい快感が得られます、或は香水紙としてそれを御所持なさるのも亦風雅なものであります又二三十倍のアルコールで稀釋にしますと、香水吹に入れて御使用にもなられます。

賣捌―藥舗、化粧品店、和洋酒食料品店、雜貨店



(現品縮寫圖)

11・2

日本郵船仁川出帆

△大連太沽牛莊行　高砂丸　月　日正午出帆
濟州丸　月　日正午出帆
花咲丸　月　日午前出帆

都合ニ依リ早發スルコトアルヘシ本船出港ノ一時間前ヨリ税關前ニテ送迎ノ客ヲ乘船セシメ…

共同汽船仁川出帆

▲芝罘大連行　第十二共同丸　六月三日午後入港　二日正午出帆

河波共同汽船株式會社　仁川代理店　野口商會

尼崎汽船仁川出帆

▲群山木浦下關神戸大阪行　神代丸　六月三日後四時出帆　秀吉丸　六月七日後四時出帆　大有丸　六月八日後四時出帆

互光商會汽船出帆

第三愛宕丸　釜山發　五月　日門司宇品神戸大阪行
第三愛宕丸　元山發　五月　日元山城津清津行

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社

釜山出帆(取扱店大池回漕部)

大阪商船汽船出帆

仁川出帆(取扱店堀回漕部)

木浦出帆(取扱店山野回漕部)

大阪商船株式會社仁川支店